



# OilPaint

油絵効果



[akvis.com](http://akvis.com)

---

## CONTENTS

- アプリケーションの用途
- Windowsでのインストール
- Macでのインストール
- プログラムの登録
- 操作方法
  - ワークスペース
  - 操作方法
  - ツールバー
  - 油絵効果
  - 抽象芸術
  - キャンバス
  - フレーム
  - テキスト
  - OilPaintプリセット
  - 環境設定
  - バッチ処理
  - 印刷
- AKVISプログラム

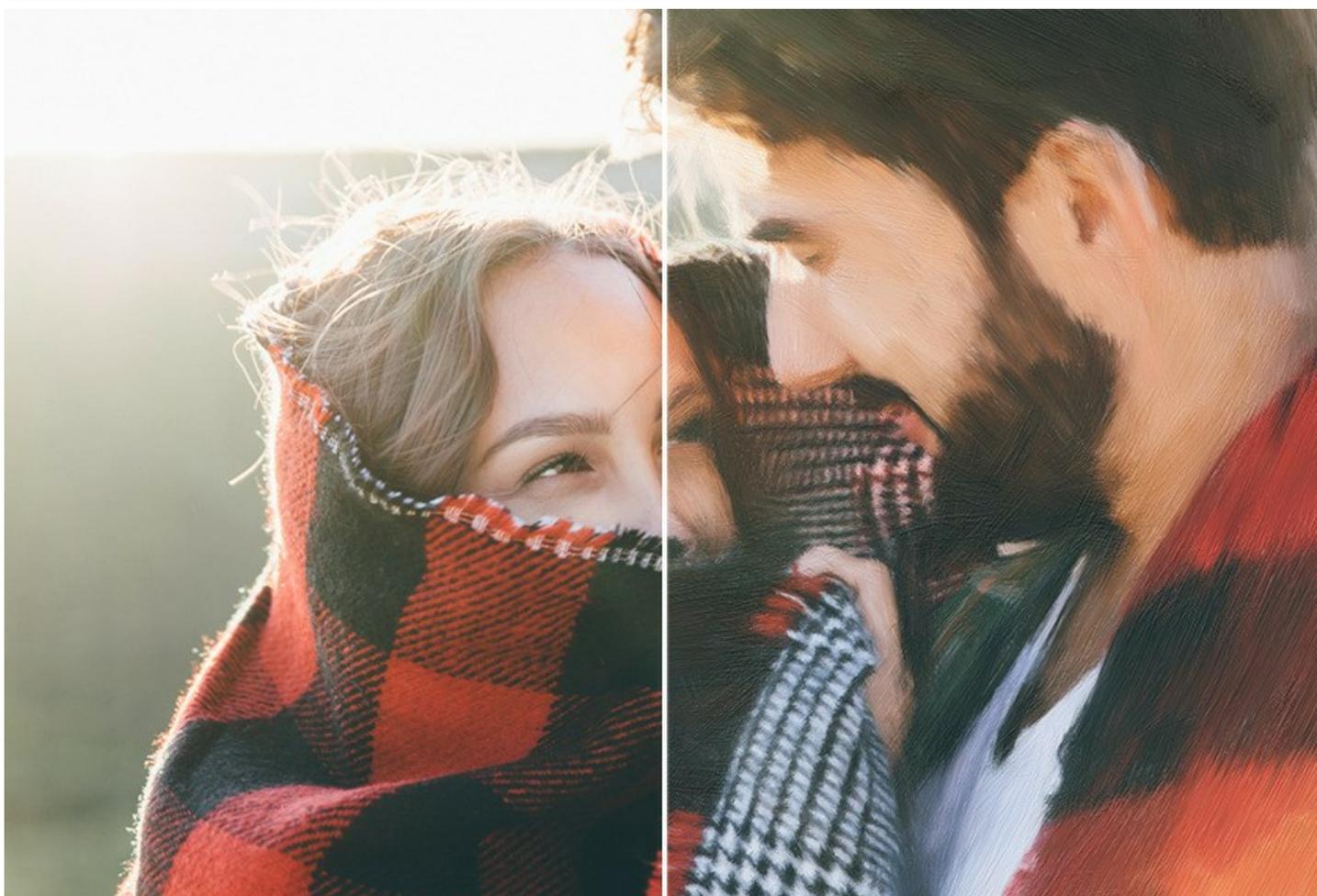
**AKVIS OILPAINT 10.0 | 油絵効果**

AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシ ストロークの芸術的な適用を行うユニークなアルゴリズムにより、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。

油絵の具を使って油絵を完成させるには、長くて複雑なプロセスが必要になります。この最先端技術を駆使したソフトウェアを使うと、画家になったつもりで、ほんの数分で写真を油絵に変身させることができます。



**油絵技法** は、とても有名な技法の一つです。この技法の歴史は、何世紀も前にさかのぼります。伝統的に、油絵を描く画家は、麻布や綿のキャンバスを用いてきました。油絵の利点は、良くなじむ鮮やかで明るい色、独特の凹凸のある質感をもたらすブラシ ストロークの表現力、絵のように美しい画像が壮麗かつ自然な仕上がりであることです。



油絵の技法は、印象画、抽象画、フォーリアリズムやその他多くの表現スタイルの芸術作品に用いられ、静止画、風景画、肖像画、歴史画、風俗画など幅広いジャンルの作品で用いられています。

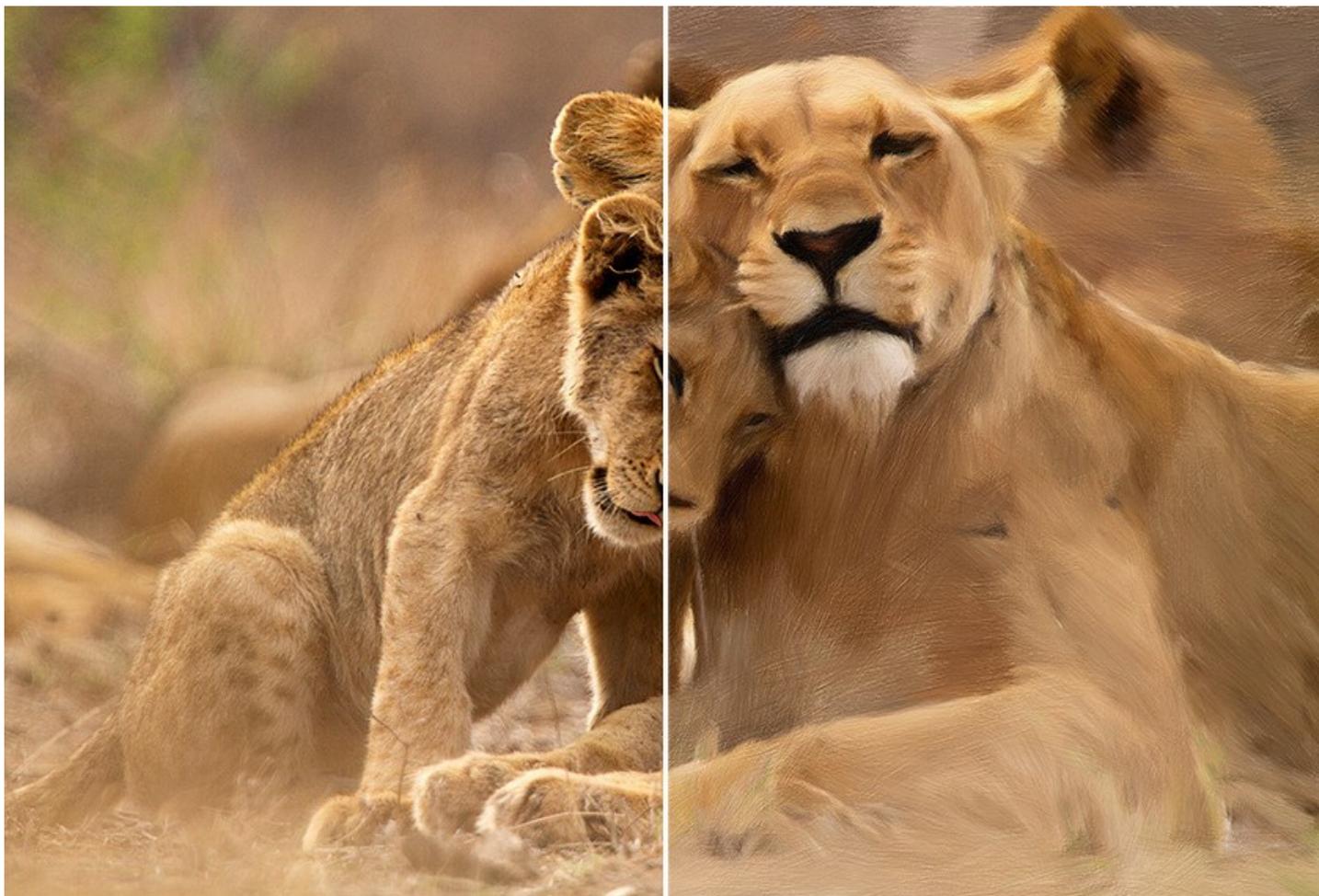
プロの画家でなくても、自分だけの名作/傑作を作り出すことができます。AKVIS OilPaint を使うだけで、写真を油絵に簡単に変換できてしまいます。濃度、テクスチャ、ブラシ ストロークの幅などを調整することにより、魅力的な効果が得られるだけでなく、自己流のペイント技法を見つけることができます。



油絵を作り出す神秘的で不思議な過程を、目の前で見ることができます。プログラムが、手書きの油絵のような画像を作ってくれるのです。手書きのようなタッチを改善したい場合、**[エッジ]**タブでアーティスティックなストロークをエッジに追加し、**[装飾]**タブの**キャンパス**を調整します。さらに、作品に**テキスト**や**ウォーターマーク**を追加したり、ソフトウェアに内蔵されている豊富なコレクションの中から選んだ**フレーム**で飾ることができます。

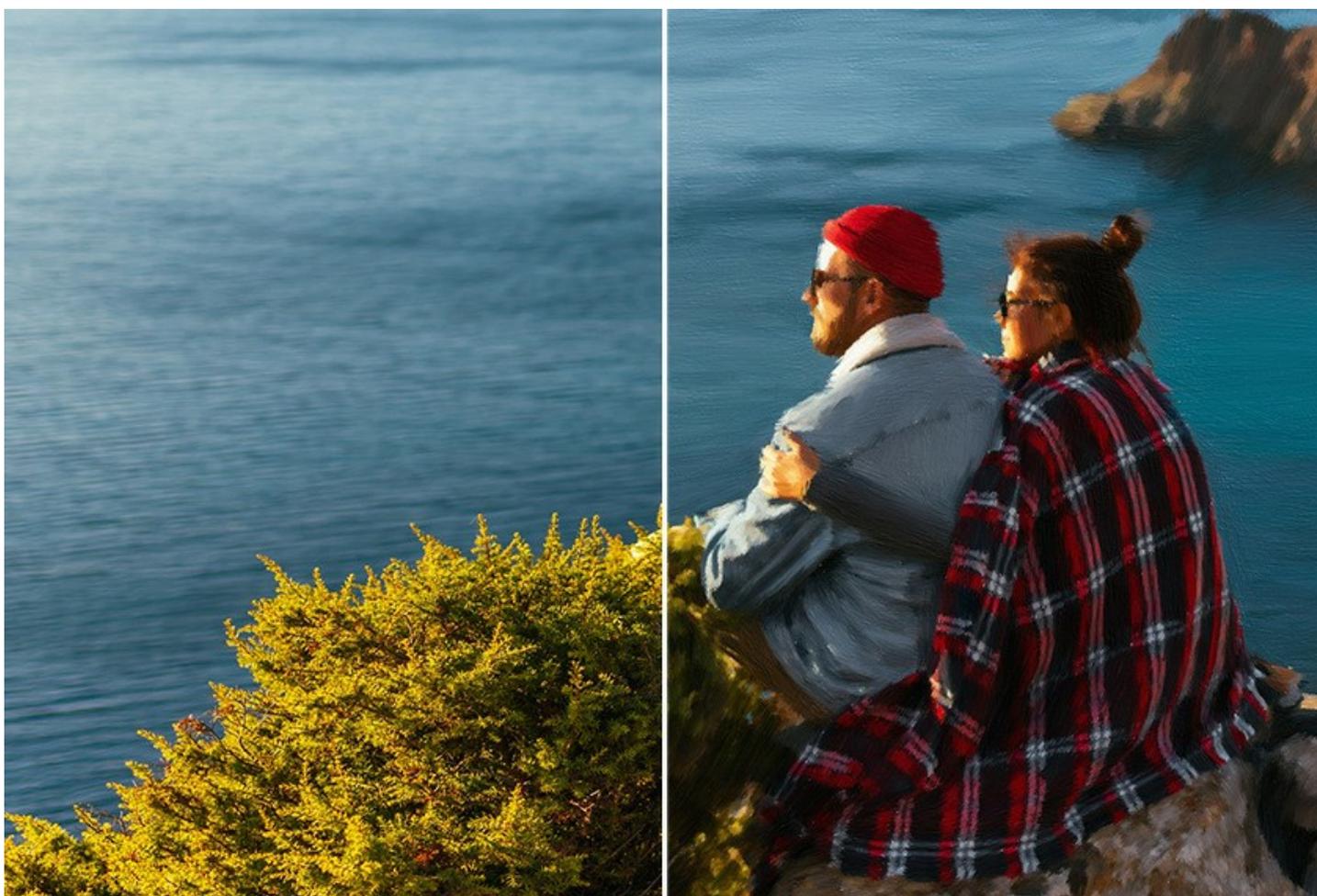


**抽象芸術** タブを使用すると、昔ながらの油絵をモダンで独特なスタイルを持つものに変換できます。どんなイメージも、鮮やかな色と幻想的な形を持つ独特の抽象画にできます。

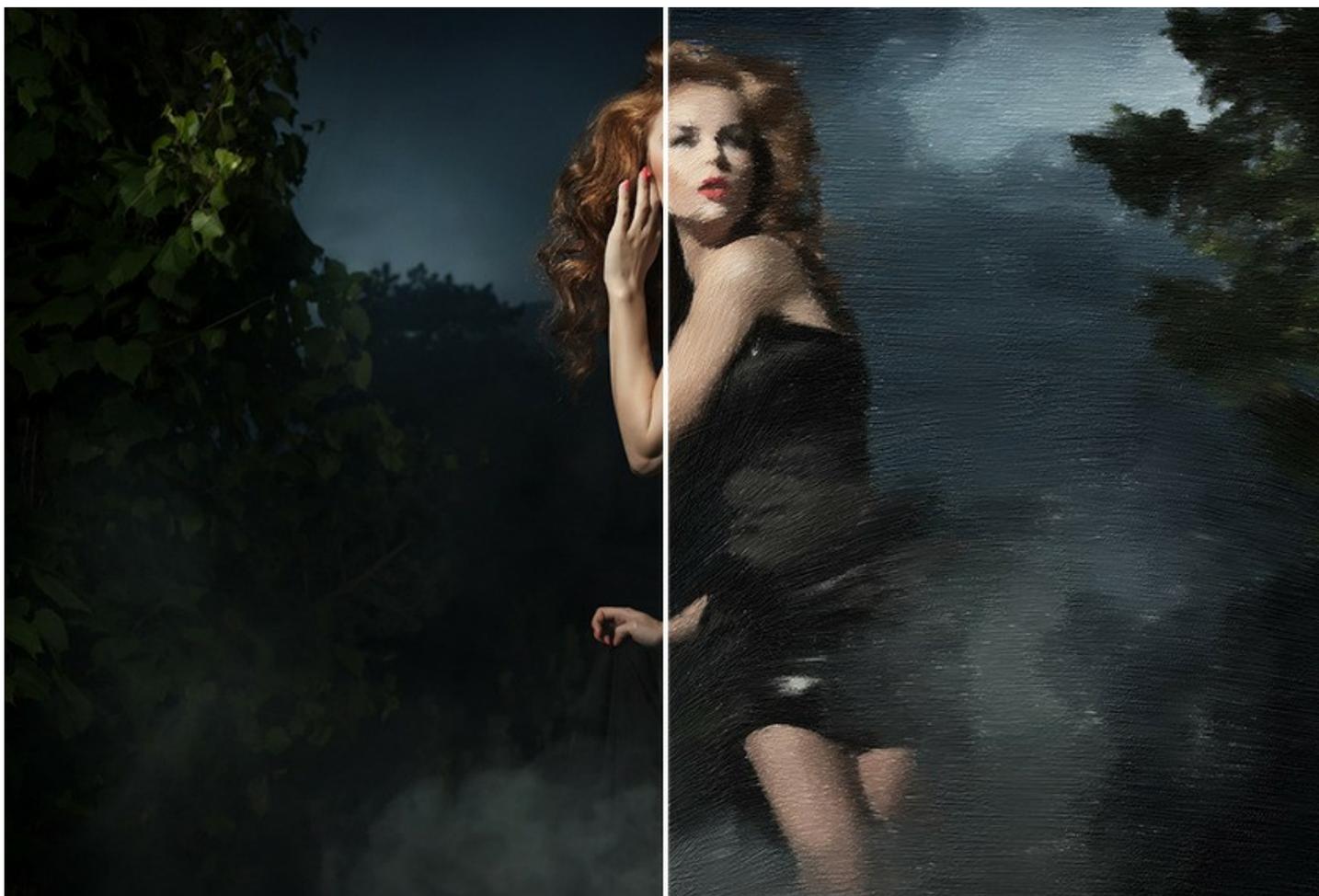


ソフトウェアには多くの「プリセット」が用意されており、ソフトウェアの機能を把握するのにも役立つでしょう。バッチ処理機能を使用すると、同じ設定で一連の（複数の）画像を自動的に油絵技法を使用して変換することができます。

追加の後処理ツールを使用すると、油絵の最終調整をしたり、特定の部分の油絵効果を強めたり弱めたりすることができます。



AKVIS OilPaint は、スタンドアロン プログラムとして、またフォトエディターの プラグイン としても使用できます。互換性のあるプログラムは、[AliveColors](#)、Adobe Photoshop、Photoshop Elements、Corel PaintShop Proなどです。詳細は、[対応表](#)をご覧ください。



ライセンスの種類によってプログラムの機能が異なります。試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。



## インストール

AKVIS Noise Buster AI を Windows OS 搭載の PC にインストールするには、次の指示に従います。

- セットアップ用の exe ファイルをダブルクリックして起動させます。
- 言語を選択し、[OK]をクリックするとインストール画面が表示されます。
- インストールを続行するには、**ライセンス契約書**を読み、同意する必要があります。

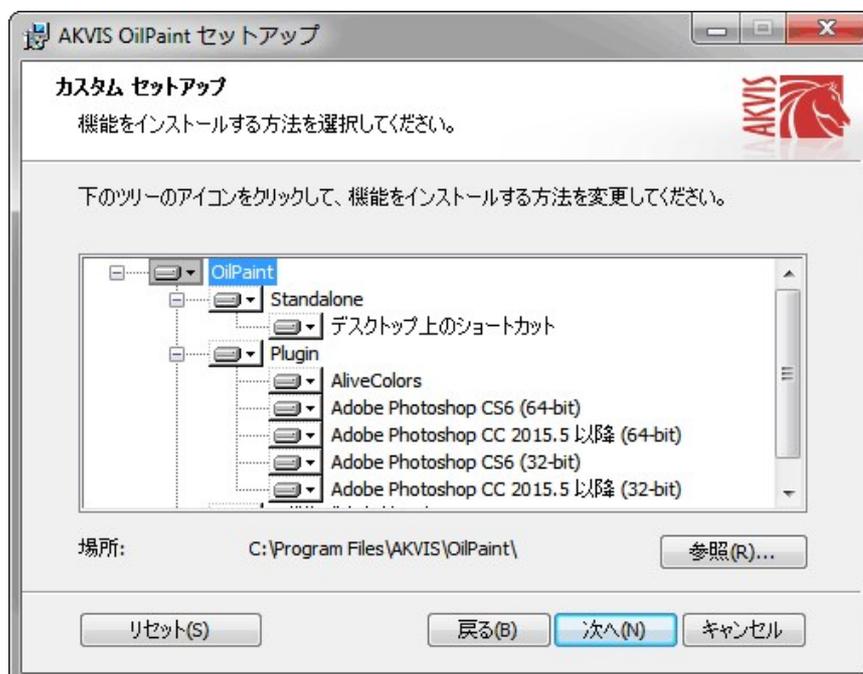
[使用許諾契約の条項に同意します]チェックボックスをオンにして、[次へ]をクリックします。



- プラグイン版をインストールする場合は、一覧から使用するフォトエディターを選択します。

スタンドアロン版をインストールする場合、[Standalone]が選択されていることを確認ください。  
デスクトップにプログラムのショートカットを作成する場合、[デスクトップにショートカットを作成]を選択します。

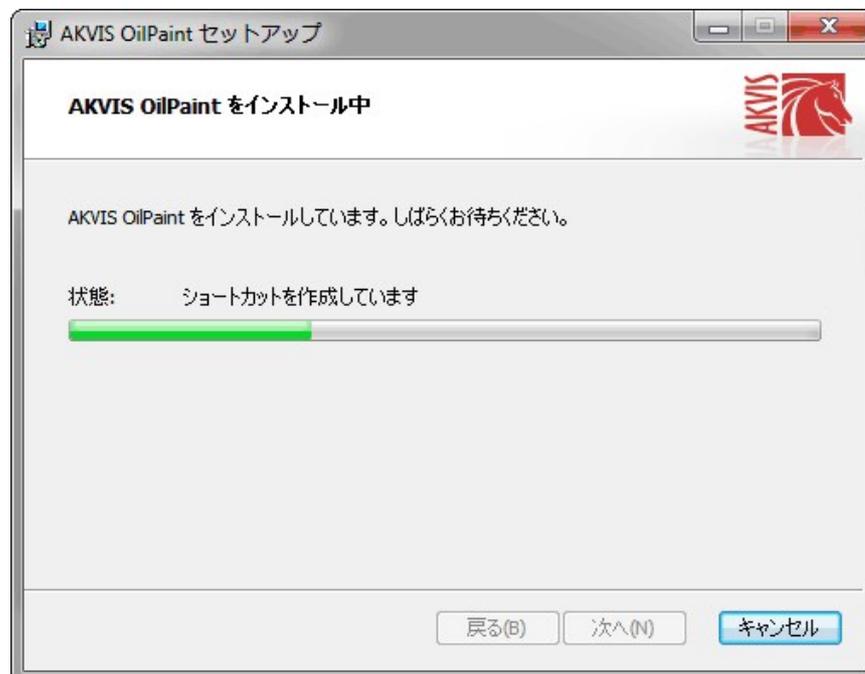
[次へ]をクリックします。



- [インストール]ボタンをクリックします。



- インストール処理が開始されます。



- これでインストールは完了です。

**AKVIS ニュースレター**の購読を申し込むと、アップデート、イベント、割引キャンペーン等についてのお知らせを受け取ることができます。メールアドレスを入力し、プライバシーポリシーを確認し、同意する必要があります。



- **【終了】**をクリックします。

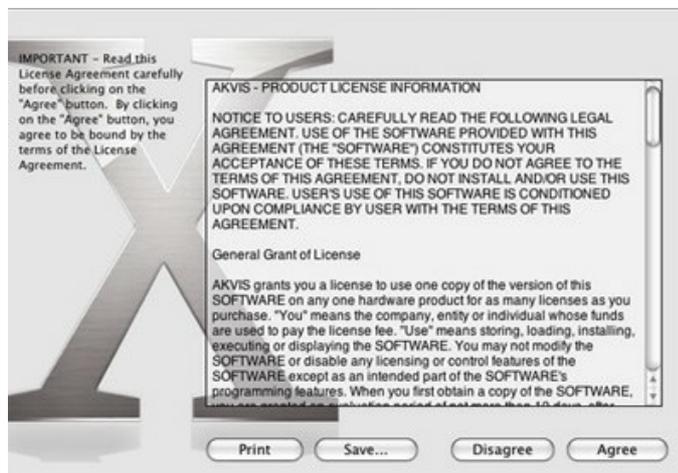
**スタンドアロン版**をインストールすると、**【スタート】**メニューにプログラムの新しい項目が追加されます。[デスクトップにショートカットを作成]オプションを選択した場合、デスクトップにショートカットも追加されます。

**プラグイン版**をインストールすると、フォトエディターの**【フィルター】**または**【効果】**メニューに新しいアイテムが追加されます。**Photoshop** の場合、**【フィルター】** > **【AKVIS】> [Noise Buster AI]**となります。

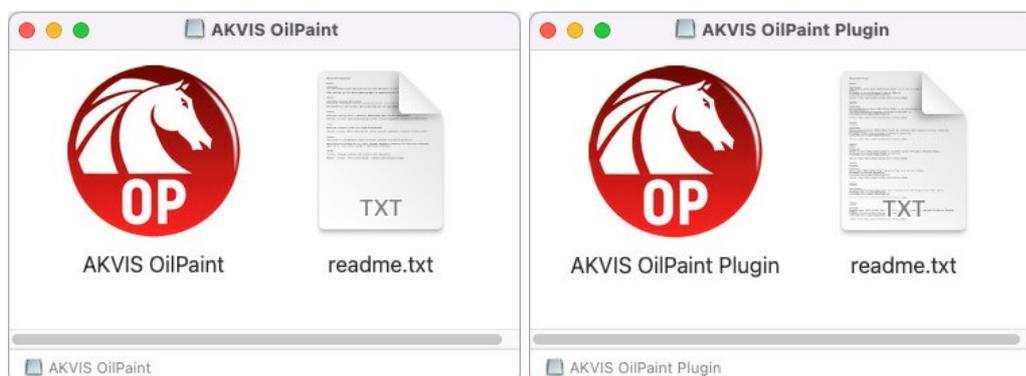
## インストール

AKVIS OilPaint を Mac PC にインストールするには、次の指示に従います。

- dmg ファイルを開きます：
  - akvis-oilpaint-app.dmg (スタンドアロン版をインストールする場合)
  - akvis-oilpaint-plugin.dmg (プラグイン版をフォトエディターにインストールする場合)
- ライセンス使用許諾契約書を読み、同意する場合は、[Agree(同意)] をクリックします。

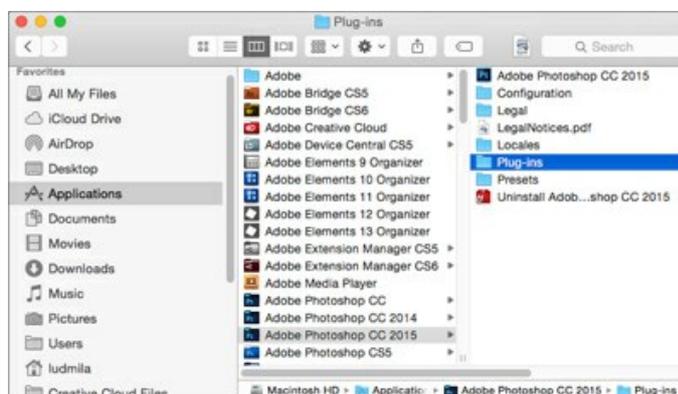


- Finder が開き、AKVIS OilPaint App または AKVIS OilPaint PlugIn フォルダが表示されます。



- スタンドアロン版をインストールするには、AKVIS OilPaint アプリケーションを [Applications] フォルダ、または希望の保存先にドラッグします。  
プラグイン版をインストールするには、[AKVIS OilPaint PlugIn]フォルダを、グラフィック エディターの[Plug-Ins]フォルダにドラッグします。

Photoshop CC 2022, CC 2021, CC 2020, CC 2019, CC 2018, CC 2017, CC 2015.5 の場合、Library/Application Support/Adobe/Plug-Ins/CC  
Photoshop CC 2015 の場合、Applications/Adobe Photoshop CC 2015/Plug-ins  
Photoshop CS6 の場合、Applications/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins に移動させます。



プラグイン版をインストールすると、フォトエディターの[フィルター]メニューに新しいアイテムが追加されます。Photoshop の場合は、[フィルター] > [AKVIS] > [OilPaint]が追加されます。

スタンドアロン版は、Finder のアイコンをダブルクリックすることにより実行します。

AKVIS プログラムを実行する別の方法は、[Image]メニューの[Edit With]コマンドから、Photos アプリケーションを選択することです (High Sierra 以降の macOS)。



## AKVIS製品のアクティベーション方法

**注意:** この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

インターネット接続環境がない場合、別の方法でのアクティベーションも提供しています(詳細は「[オフライン アクティベーション](#)」を参照)。

AKVIS OilPaint をダウンロードし、プログラムをインストールしてください。インストール方法の詳細は[こちら](#)。

アクティベーションを行っていないプログラムを起動すると、スプラッシュ ウィンドウが表示され、バージョン情報や試用期間の残り日数等を知らせてくれます。

[バージョン情報]ウィンドウは、プログラムのコントロールパネル内の  ボタンをクリックして表示することもできます。



ソフトウェアを試しに使う場合は、**[試用]**をクリックします。新しいウィンドウが開き、試用可能なライセンスの一覧が表示されます。

ソフトウェアのすべての機能を試用するために、試用版をアクティベートする必要はありません。プログラムを試用期間の10日間、使用するだけです。

試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。使用するバージョンを選択します。**Home**(プラグイン/スタンドアロン)、**Home Deluxe** または**Business**から選択します。選択するライセンスによってプログラムで利用できる機能が異なります。ライセンスの種類やソフトウェアのバージョンに関する詳細は、[比較表](#)を参照してください。

試用期間が終了している場合、**[試用]** ボタンは選択できません。

[購入]ボタンをクリックして、購入するライセンスを選択してください。

支払いが完了するとすぐに、プログラム用のシリアル番号が送られます。

アクティベーション処理を開始するには、**[アクティベート]**をクリックします。

**AKVIS OilPaint**
バージョン 10.0.778.21637-r app (64bit)

## アクティベーション

お客様名:

シリアル番号:

アクティベーションサーバーへの直接接続

電子メールでリクエストを送信

シリアル番号を忘れた場合、[こちらからリストア](#)できます。

アクティベーションで問題が生じた場合、[お問い合わせ](#)ください。

**HWID** をコピーします。

アクティベート

キャンセル

© 2013-2022 AKVIS. All rights reserved

お客様名を入力します (プログラムはこの名前で登録されます)。

シリアル番号 (アクティベーション キー) を入力します。

アクティベーション方法 (アクティベーション サーバーへの直接接続または電子メール) を指定します。

#### アクティベーションサーバーへの直接接続:

直接接続を利用して登録を行う方が安全かつ迅速に処理が行えますので、弊社ではその方法を推奨しています。

この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

[アクティベート]をクリックします。

これでアクティベーションは完了です!

#### 電子メールでリクエストを送信:

[電子メールでリクエストを送信]を選択した場合、プログラムによって、必要な情報をすべて含んだ新規メールが作成されます。

**注意:** この方法は、**オフラインアクティベーション**でも利用できます。

コンピューターがインターネットに接続されていない場合、USB 等を利用して、インターネットに接続されているコンピューターにアクティベーションに関するデータを移動させます。情報の送り先: [activate@akvis.com](mailto:activate@akvis.com) までお送りください。

**スクリーンショットを添付しないでください!** テキストだけをコピーして、保存してください。

必要な情報は、ソフトウェアのシリアル番号、お客様名、コンピューターのハードウェアID (HWID) です。

この情報を元に、ライセンス ファイル (**OilPaint.lic**) を作成し、登録されているメールアドレスにお送りします。

この .lic ファイルを開けずに保存します。保存先は、ソフトウェアをアクティベートするコンピューターの **[AKVIS]**フォルダー ([ユーザー] > [パブリック] > [パブリックのドキュメント]) です。

- **Windows 7/8/10** の場合:

Users\Public\Documents\AKVIS;

- **Mac** の場合:

Users/Shared/AKVIS

これでアクティベーションは完了です!

プログラムがアクティベート済みの場合、[購入]は[アップグレード]に変わり、ライセンスのアップグレードができるようになります。たとえば、**Home** から **Home Deluxe** または **Business** へのアップグレードができます。

## ワークスペース

AKVIS OilPaint は、独立したスタンドアロン プログラムとしても、お使いのフォトエディターのプラグインとしても使用できます。

- スタンドアロン版は、独立したプログラムで、プログラムのアイコンをクリックして開くことができます。

スタンドアロン版を起動する方法:

Windows コンピューターの場合: **[スタート]** メニューまたはプログラムのショートカットを使用します。

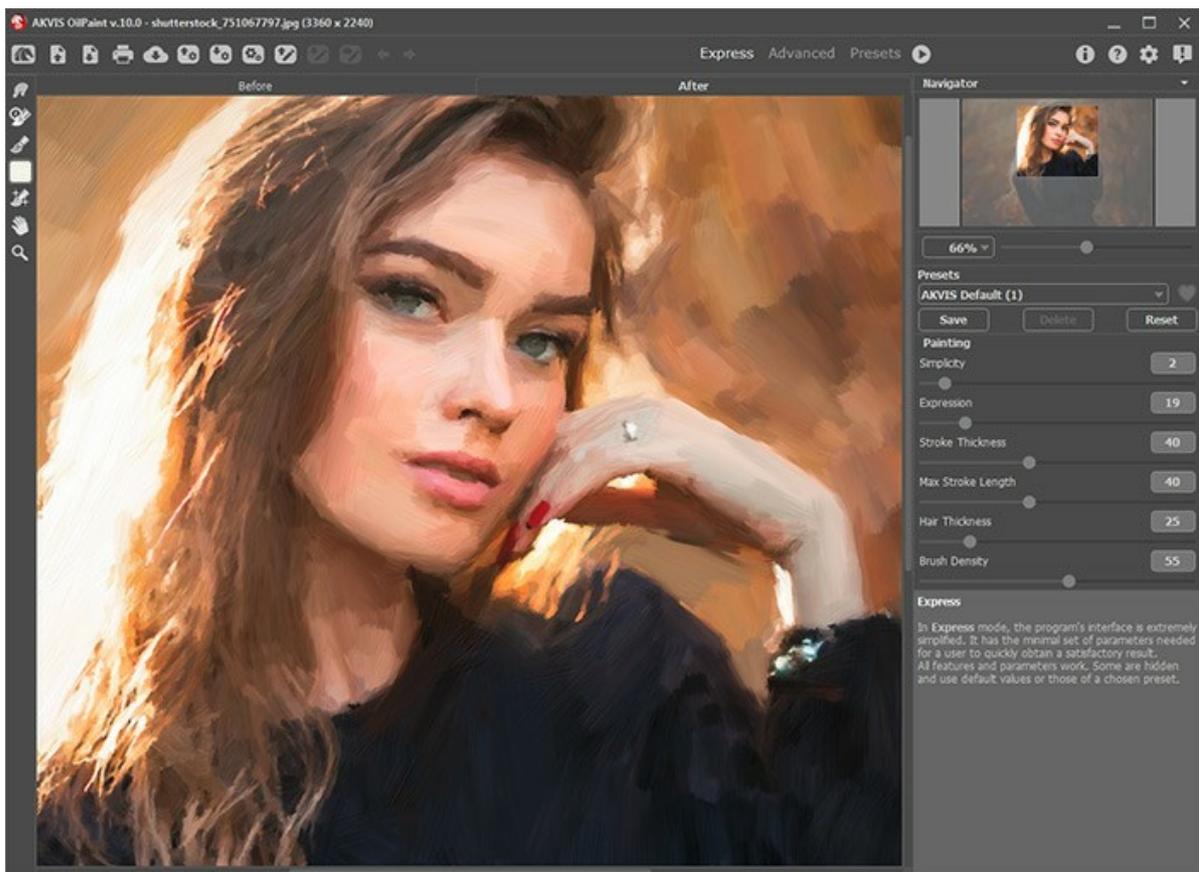
Mac コンピューターの場合: **[アプリケーション]** フォルダーからアプリを起動します。

- **プラグイン** は、Photoshop等の **フォトエディター**のアドオンとして動作します。

プラグイン版を呼び出すには、イメージエディターの**フィルター**から**選択**します。

ワークスペースの配置は、コントロールパネルで**簡易モード**、**詳細モード**、または**プリセットモード**の内、どのモードを選択しているかによって異なります。

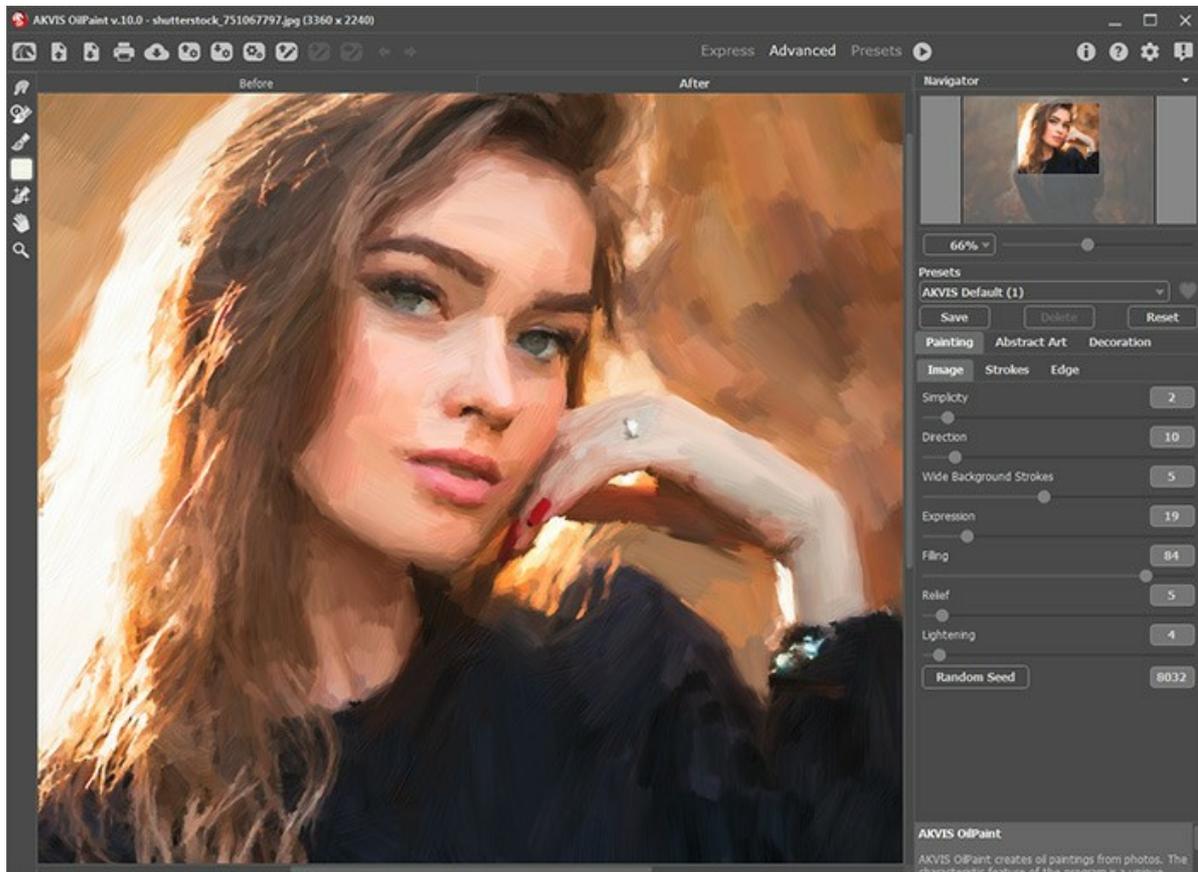
プログラムを最初に起動したときは、**簡易モード**になっています。シンプルなインターフェイスと最低限のスライダーだけで、ある程度の結果を短時間で得ることができるモードです。



AKVIS OilPaint のワークスペース (簡易モード)

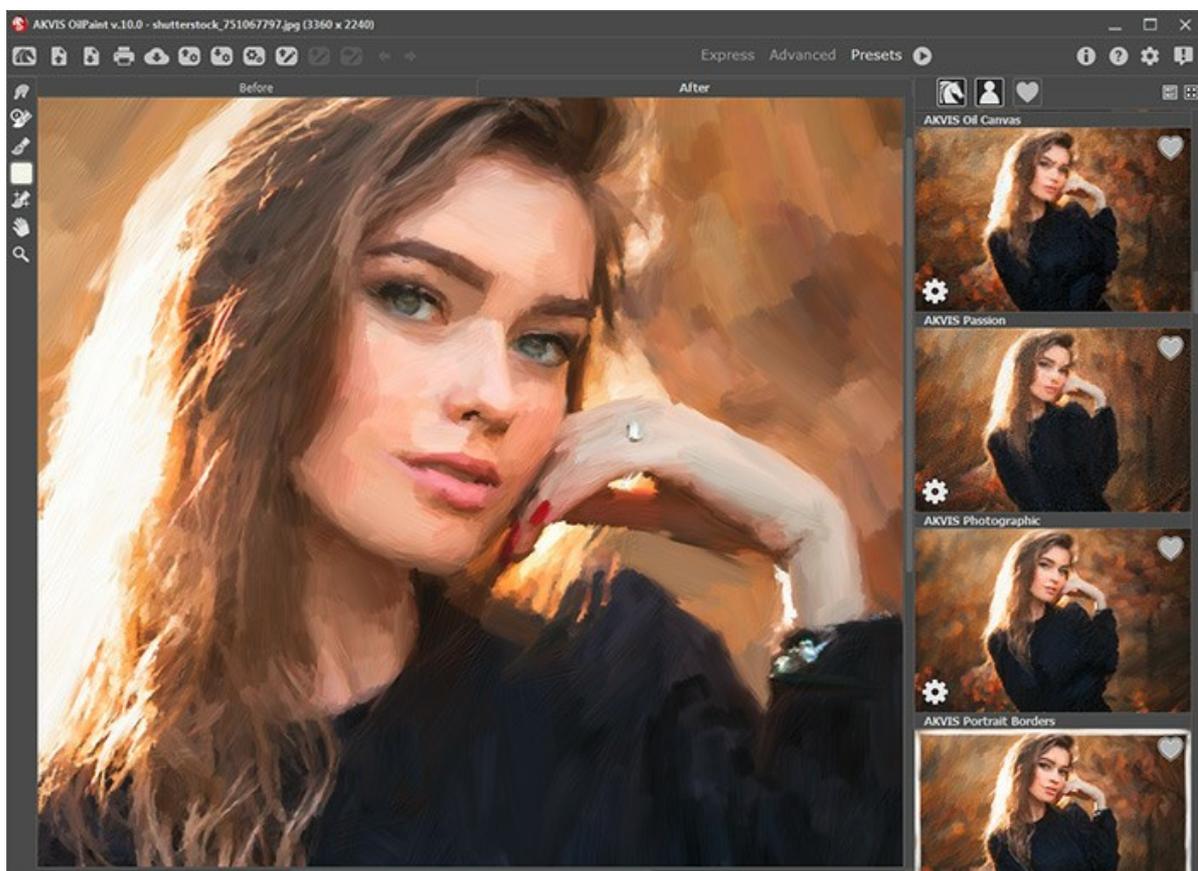
上級ユーザーであれば、[詳細モード]に切り替えることができます。インターフェイスが変わり、AKVIS OilPaint のすべての機能へのアクセスが可能になります。

**注意:** すべてのパラメーターを[簡易モード]でも同様に使用できますが、隠されているもの、特定のプリセットの値を使用するものなどがあります。



AKVIS OilPaint のワークスペース (詳細モード)

トップパネルの【プリセット】をクリックすると、プリセットの視覚表示モードを切り替えることができます (プリセット ギャラリー)。



AKVIS OilPaint のワークスペース (プリセット ギャラリー)

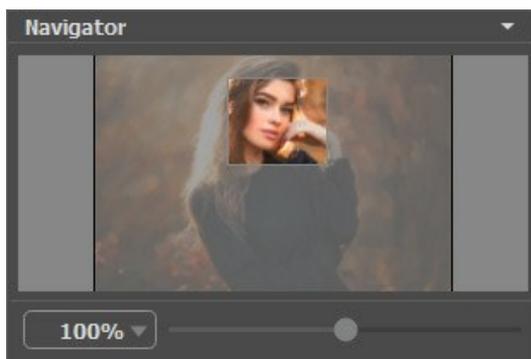
AKVIS OilPaintのウィンドウ左側にはイメージ ウィンドウがあり、【処理前】と【処理後】の 2つのタブで構成されています。【処理前】タブには、元の画像が表示されます。【処理後】タブには、処理後の画像が表示されます。タブを切り替える場合は、タブをクリックします。処理前と処理後の画像を比較したい場合、イメージをクリックしたままの状態にすると、画像が何秒かごとに切り替わります。

プログラムのウィンドウの上部には、コントロールパネルがあります。

-  : AKVIS OilPaintのホームページに移動します。
-  : イメージを開きます (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl** + **O** キー、Mac の場合は **⌘** + **O** キーを押しながらクリックします。  
このボタンを右クリックすると、最近使用したファイルの一覧が表示されます。表示するファイル数をプログラムの**[環境設定]**で変更することもできます。
-  : 処理したイメージをディスクに保存します (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl** + **S** キー、Mac の場合は **⌘** + **S** キーを押しながらクリックします。
-  : **[印刷]** ダイアログボックスが開きます (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl** + **P** キー、Mac の場合は **⌘** + **P** キーを押しながらクリックします。
-  : プログラムから、写真をソーシャル ネットワーク上に投稿できます。
-  : プリセットの一覧 (.oilpaint ファイル) を読み込みます。
-  : ユーザー プリセット を .oilpaint 拡張子のファイルに保存します。
-  (スタンドアロン版のみ) : 画像をまとめて自動変換できる**バッチ処理**ダイアログを開きます。
-  : 保存されている**誘導ライン** (.direction ファイル) を読み込みます。
-  : 誘導ラインを .direction ファイルに保存します。
-  /  : 誘導ラインの表示を切り替えます。
-  : 各ツールを使って行った最後の操作を取り消します。連続した複数の操作を取り消すことができます。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl** + **Z** キー、Mac の場合は **⌘** + **Z** キーを押しながらクリックします。
-  : 最後に取り消した操作をもう一度やり直します。連続した複数の操作をやり直すことが可能です。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl** + **Y** キー、Mac の場合は **⌘** + **Y** キーを押しながらクリックします。
-  : 現在の設定でイメージの処理を実行します。処理後の画像が**[処理後]**タブに表示されます。
-  : 変換結果をイメージに適用し、プログラムを閉じます (プラグイン版のみ)。
-  : プログラムに関する情報、つまりバージョン、試用期間、ライセンス情報を表示します。
-  : ヘルプファイルを呼び出します。この操作に対するホットキーは、**F1** キーです。
-  : プログラムのオプション設定を変更するための**[環境設定]**ダイアログボックスを開きます。
-  : OilPaint に関する最新のニュースを別ウィンドウで表示します。

イメージウィンドウの左側には、**ツールバー**があります。**[処理前]** / **[処理後]**タブにはそれぞれ、異なるツールが表示されます。

イメージをナビゲートしたり、拡大/縮小するには**ナビゲーター**を使用します。**ナビゲーター**の赤枠で囲まれた領域は、現在**イメージ ウィンドウ**に表示されている領域です。赤枠の外はグレー表示になり、イメージ ウィンドウに表示されません。赤枠をドラッグすると画像の表示領域を変更できます。赤枠を移動させるには、マウスをクリックしたままカーソルをドラッグします。



ナビゲーター

**イメージ ウィンドウ**で画像をスクロールするには、キーボードのスペースキーを押しながら画像をドラッグします。マウスのスクロールホイールを使うと、イメージは上下に動き、**Ctrl** キーを押しながらの場合は左右に動き、**Alt** キーを押しながらの場合は拡大/縮小されます。スクロールバーを右クリックすると、**クイックナビゲーション**メニューが表示されます。

スライダーを使用して、イメージ ウィンドウ内のイメージを拡大/縮小することができます。スライダーを右に動かすと、イメージは拡大されます。スライダーを左に動かすと、イメージは縮小されます。

さらに、**[拡大/縮小]**欄に値を入力してイメージを拡大/縮小することもできます。プルダウンメニューには、使用頻度の高い値が表示されます。

画像の拡大/縮小は、ホットキーを使っても行えます。**+**と**Ctrl** + **+** キー (Mac OS の場合は **⌘** + **+** キー) で拡大、**-**と**Ctrl** + **-** キー (Mac の場合は **⌘** + **-** キー) で縮小します。

**ナビゲーター**の下にある**設定パネル**には、**[ペイント]**タブ、**[抽象芸術]**タブ、**[装飾]**タブがあります。

- **[ペイント]タブ**: 写真から油絵へ変換するための様々なパラメーターを調整できます。

- **【抽象芸術】タブ:** 風変わりで少し奇妙ともいえる形を使い、色鮮やかな作品を作成できます。
- **【装飾】:** 画像にテキストを追加したり、キャンバスを変更したり、フレームを適用したりできます。

**【プリセット】**フィールドでは、現在の設定内容をプリセットとして保存できます。保存したプリセットは後で使用できます。現在の設定は保存だけでなく、編集や削除もできます。プログラムの起動時には、最後に使用したプリセットが使用されます。

**設定パネル** の下には、カーソルをパラメーターやボタンに合わせた場合に **ヒント** が表示されます。ヒントの表示位置や表示/非表示の設定は、プログラムの**環境設定**で行うことができます。

## プログラムの操作方法

**AKVIS OilPaint** は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。独立したスタンドアロン プログラムとしても、お使いのフォトエディターのプラグインとしても使用できます。

以下の手順を実行します。

**ステップ 1:** イメージを開きます。

スタンドアロン版で作業する場合:

**[ファイルを開く]**ダイアログボックスを開くには、空のワークスペースをダブルクリックするか、 ボタンをクリックします。使用可能なホットキーは、Windows の場合 **Ctrl + O** キー、Mac の場合は **⌘ + O** キーです。ワークスペースにイメージをドラッグすることもできます。スタンドアロン版は、JPEG、RAW、PNG、BMP、TIFF ファイル フォーマットをサポートしています。

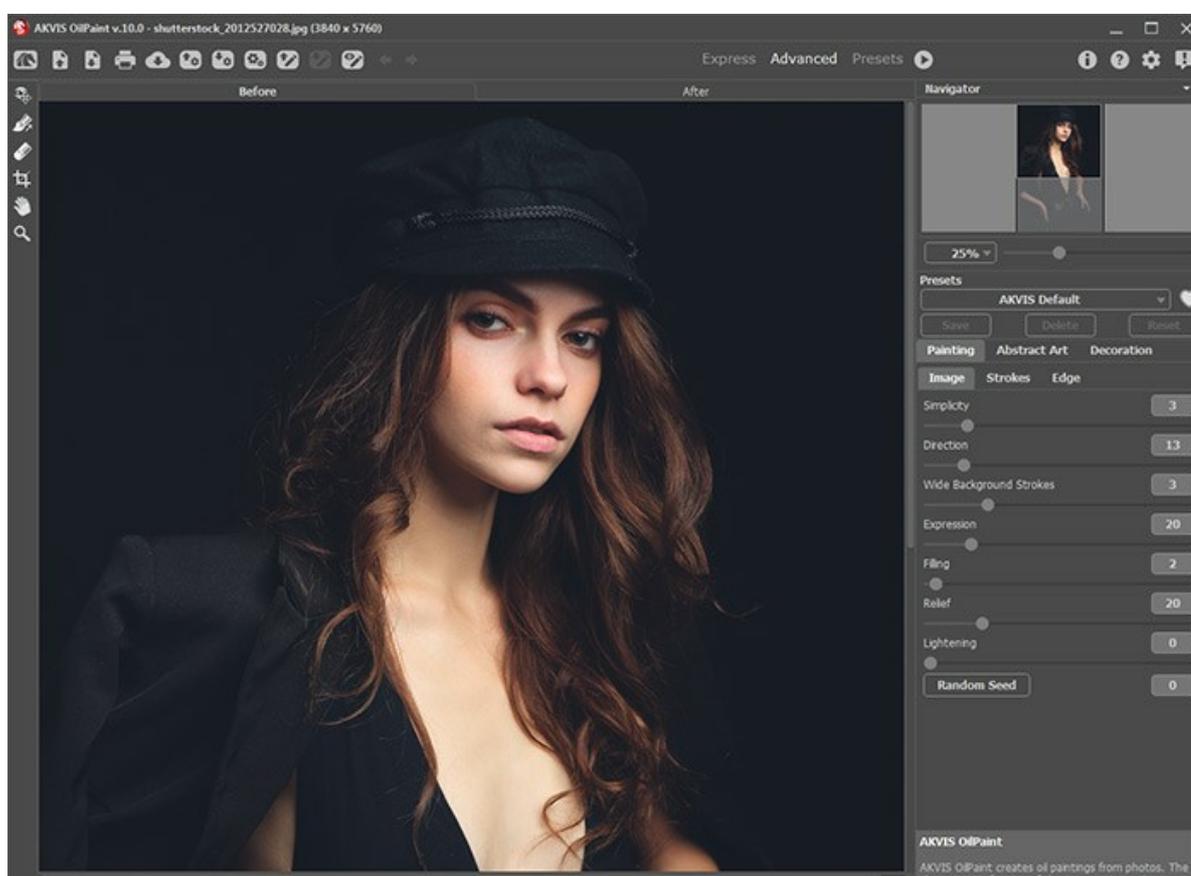
プラグイン版で作業する場合:

使用する**フォトエディター**の**[ファイル] > [開く]**コマンドを使用して画像を開きます。

フォトエディターのメニューからプラグインを呼び出します。

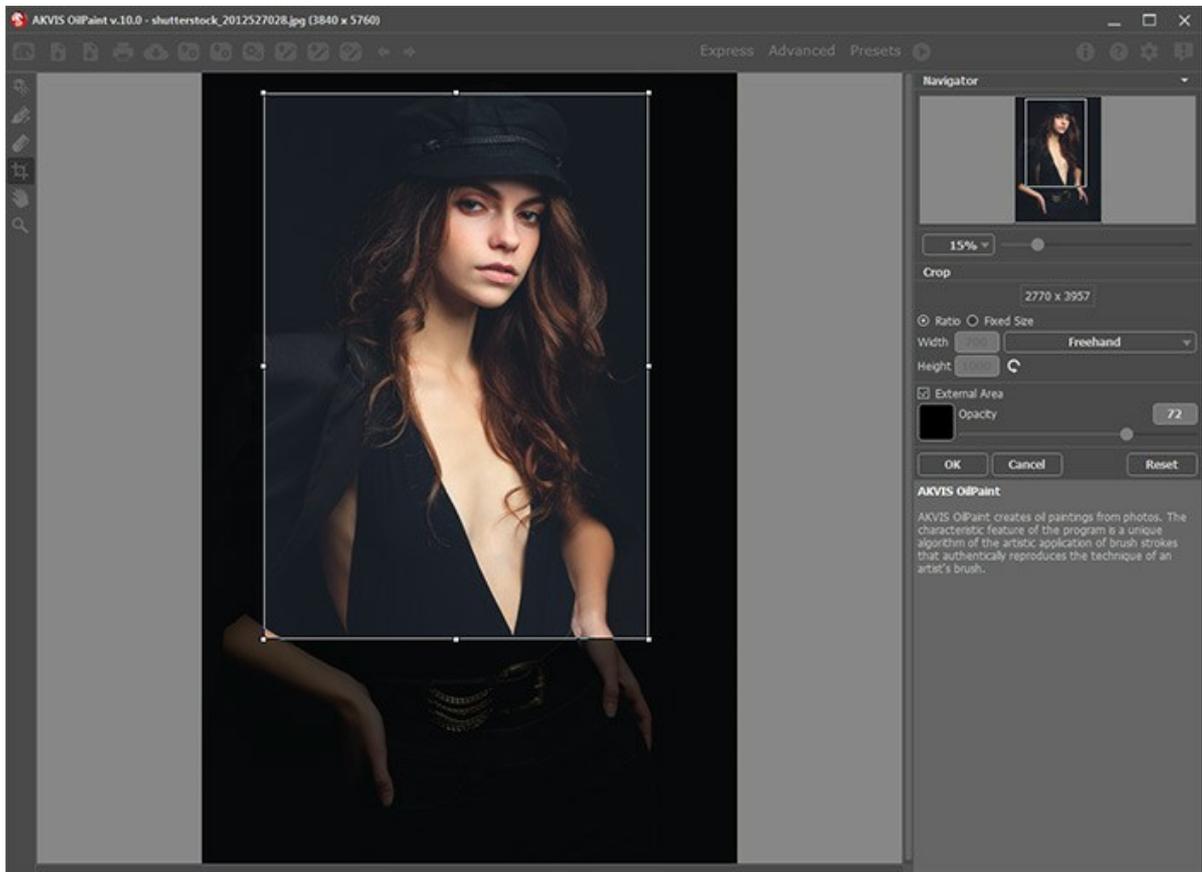
AliveColorsの場合、[効果] > [AKVIS] > [OilPaint];  
 Adobe Photoshopの場合、[フィルター] > [AKVIS] > [OilPaint];  
 Corel Paint Shop Proの場合、[効果] > [プラグイン] > [AKVIS] > [OilPaint];  
 Corel Photo-Paintの場合、[効果] > [AKVIS] > [OilPaint]となります。

ワークスペースの配置は、コントロールパネルで**簡易モード**、**詳細モード**、または **プリセットモード**の内、どのモードを選択しているかによって異なります。



AKVIS OilPaint ウィンドウ

**ステップ 2:** スタンドアロン版では、効果を適用する前に、**切り取りツール**  を使用して、画像の一部を切り取ることができます。プラグイン版の場合、フォトエディターでこの作業を行えます。



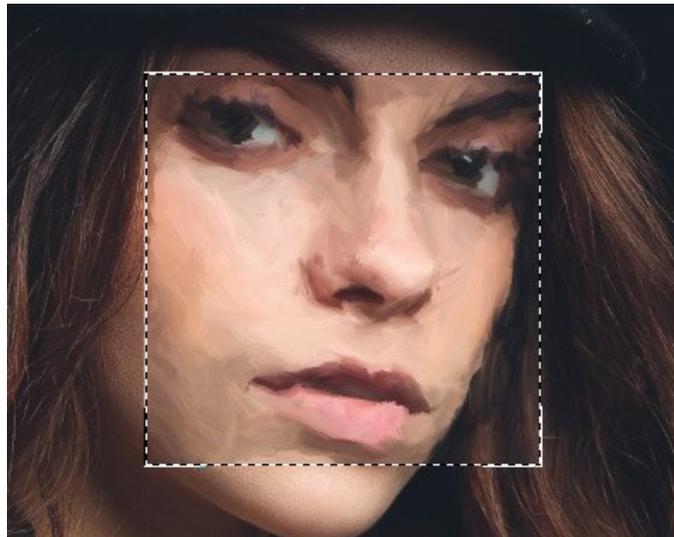
切り取りツール

ステップ 3: **[ペイント]**タブにある油絵効果の設定を調整します。

**[抽象芸術]**タブを使用すると、オブジェクトの形や色を変更し、独特かつ素晴らしい印象を与えることができます。

すぐに利用可能な (選択するだけの) **プリセット**を使用するか、パラメーターを手動で設定します。

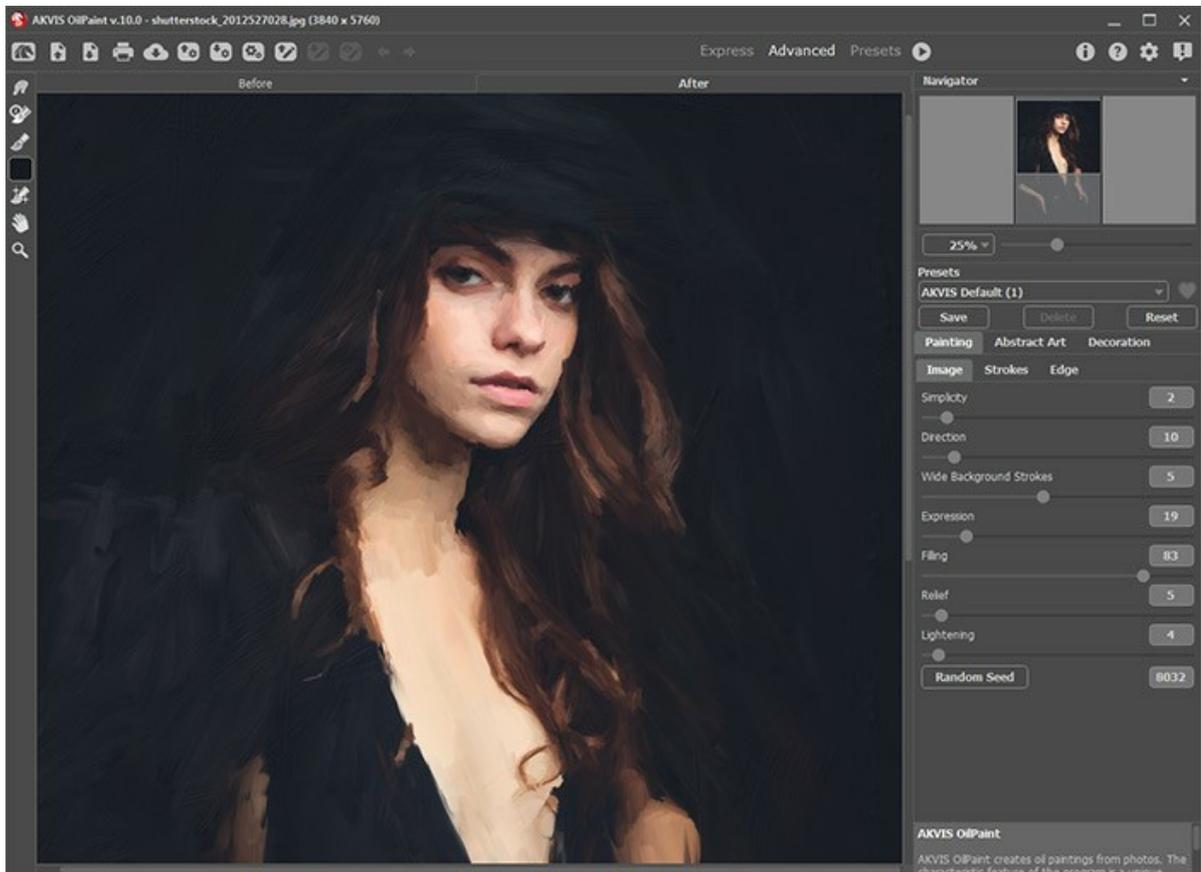
イメージの処理後の結果は、**プレビュー ウィンドウ**に表示されます。プレビュー ウィンドウは、**ツールバー**の  ボタンが押されている場合、**[処理前]**タブに表示されます。



プレビュー ウィンドウ

ステップ 4: **[実行]**ボタン  をクリックして、新しい設定を基に写真を油絵に変換します。処理を中断する場合は、進捗バーの右側の**[停止]**ボタンをクリックします。

ヒント: デフォルトの設定では、**[リアルタイム処理]**が有効になっているので、写真から油絵への変換の様子をリアルタイムで確認できます。画像処理速度を向上させるには、**環境設定**で、このオプションをオフにできます。

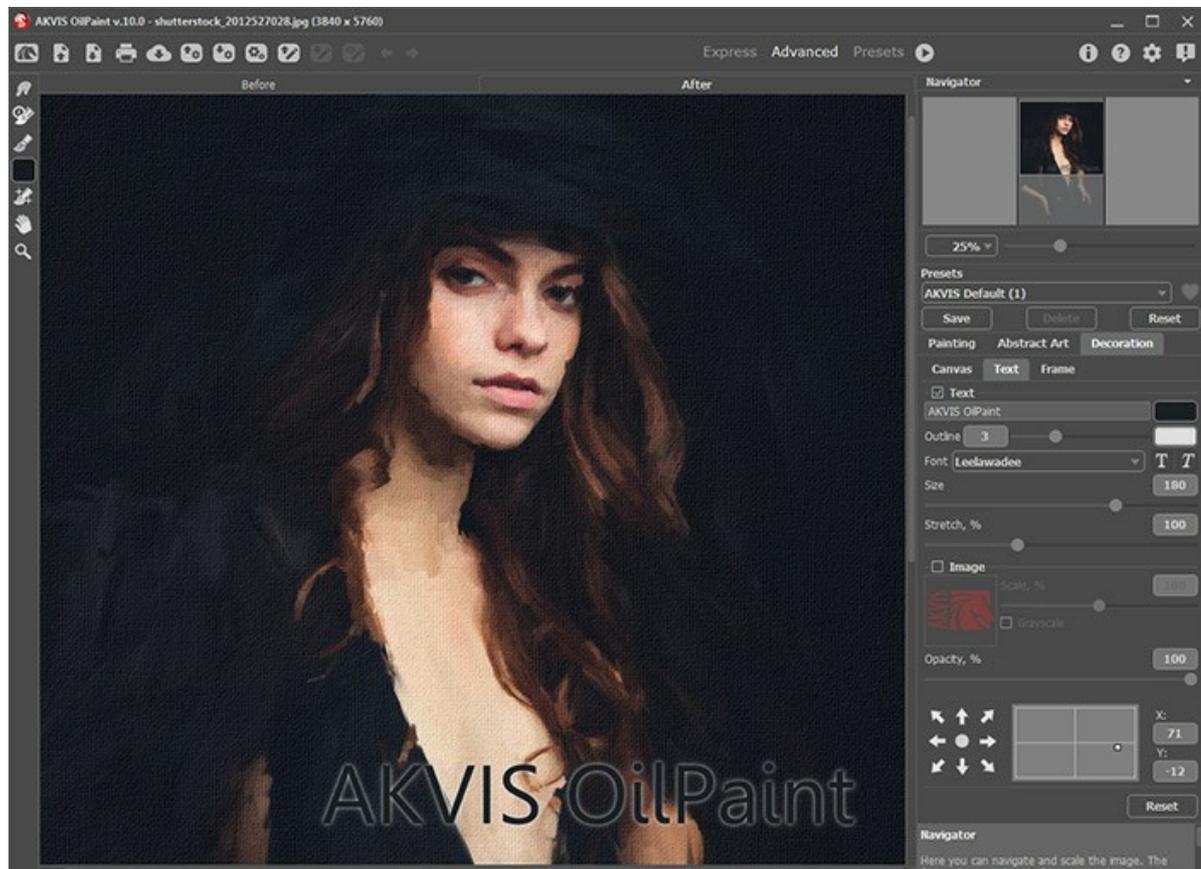


油絵効果

**ステップ 5:** Home Deluxe/Businessライセンスでは、**ストロークの方向**ツール  を使用して処理結果を編集できます。自動変換時のストロークの方向を変更できます。

**ステップ 6:** より印象的な作品にするために、**装飾**タブのオプションを使って、**キャンパス**を変更したり、**フレーム**を適用したり、**テキスト**を追加したりできます。

ヒント: これらの効果の適用順を変更するには、**[キャンパス]/[フレーム]/[テキスト]**の各タブをドラッグして入れ替えます。



署名入りのキャンパス使用の油絵

**ステップ 7:** お好みの設定内容を**プリセット**として保存し、後で使用することができます。

プリセット名フィールド近くに表示される   をクリックすると、プリセットを**【お気に入り】**に追加、または**【お気に入り】**から削除することができます。

OilPaint プリセットの詳細はこちら。

**ステップ 8:** さらに、[処理後]タブの**後処理ツール** 、、、 を使って、仕上げや微調整を行うことができます。これらのブラシ ツールは、Home Deluxe版と Business版でのみ利用できます。

**注意:** 後処理ツールは、編集の最終段階でご利用ください。  で処理を再実行した場合、後処理ツールを使用した編集が失われますので、ご注意ください!

**ステップ 9:**  をクリックして、処理画像を共有できます。プログラムからソーシャル ネットワークに写真を公開することができます。

スタンドアロン版では、**印刷**を行うこともできます。印刷を行うには、 をクリックします。

**ステップ 10:** 処理したイメージを保存します。

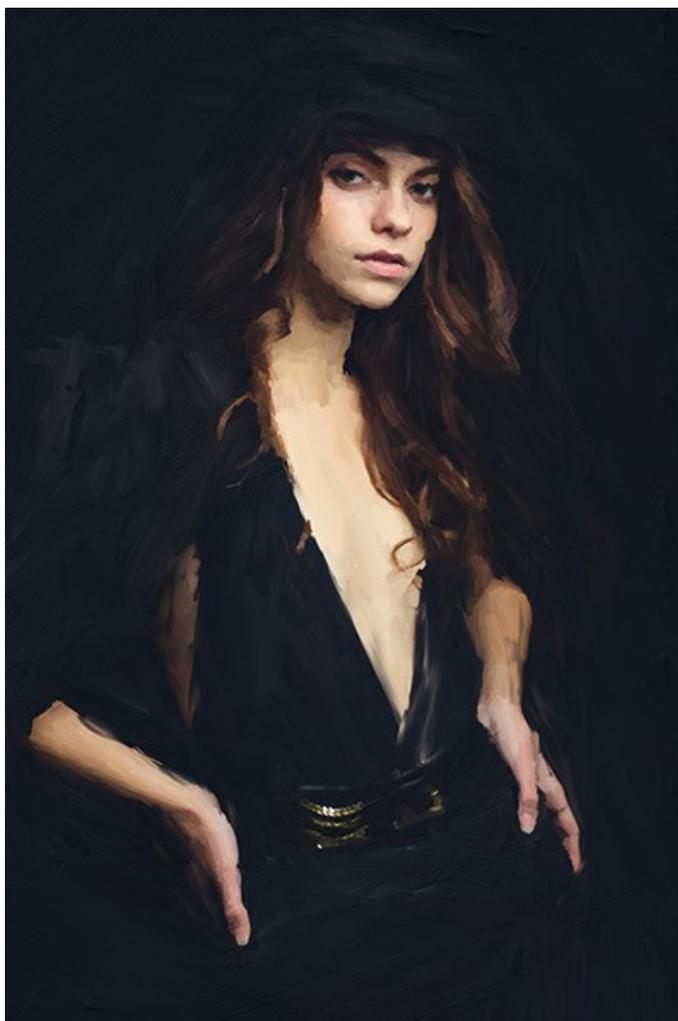
スタンドアロン版で作業する場合:

 をクリックすると、[名前をつけて保存]ダイアログボックスが開きます。使用可能なホットキーは、Windows の場合 **Ctrl**+**S** キー、Mac の場合は **⌘**+**S** キーです。ファイル名を入力し、ファイルの種類 (TIFF、BMP、JPEG、PNG) を選択し、保存先フォルダーを選択します。

プラグイン版で作業する場合:

 をクリックして結果を適用し、プラグイン ウィンドウを終了します。AKVIS OilPaint プラグインが終了し、画像がフォトエディターのワークスペースに表示されます。

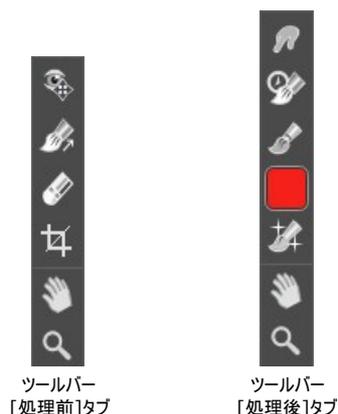
**[ファイル] > [名前を付けて保存]**コマンドを使用して**[名前を付けて保存]**ダイアログボックスを開き、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択、保存先フォルダーの指定を行います。



結果

## Tツールとそのオプション

AKVIS OilPaint の左側のパネル（ツールバー）に含まれるツールは次の3つのグループに分類されています。つまり、事前処理、後処理、追加 ツールの 3つです。アクティブなタブ、【処理前】または【処理後】タブによって表示されるツールは異なります。



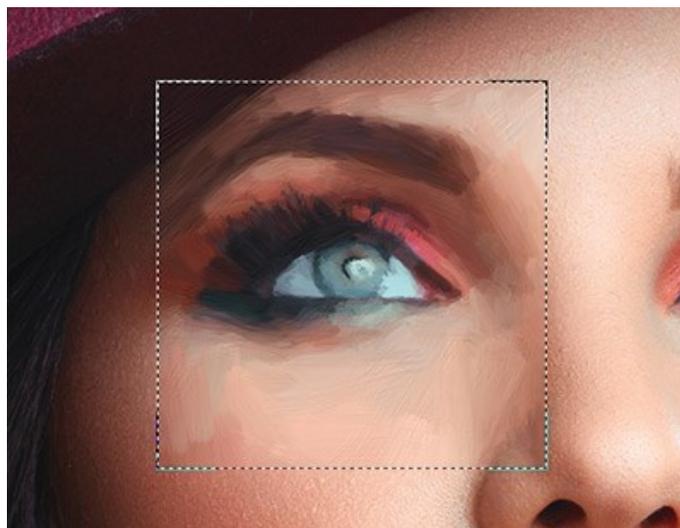
### ヒント:

← と → のボタンを使用して、以下のツールの操作のやり直し/取り消し ができます。       です。

### 事前処理ツール ([処理前]タブ):

**クイックプレビュー**  : プレビュー ウィンドウのオン/オフ (表示/非表示) を切り替えます。プレビュー ウィンドウとは、点線で囲われた四角の枠で、【ペイント】や【装飾】タブで加えられた変更を表示します。

マウスクリックまたはダブルクリックによって、プレビュー ウィンドウの位置を自由に動かすことができます。これにより、効果のプレビューをイメージの様々な部分で確認することができます。自動変換の結果と元のイメージを比較するには、プレビュー ウィンドウでマウスをクリックしたままにします。



プレビュー ウィンドウ

プレビュー ウィンドウのサイズの変更は、プログラムの **環境設定**  で行うことができます。

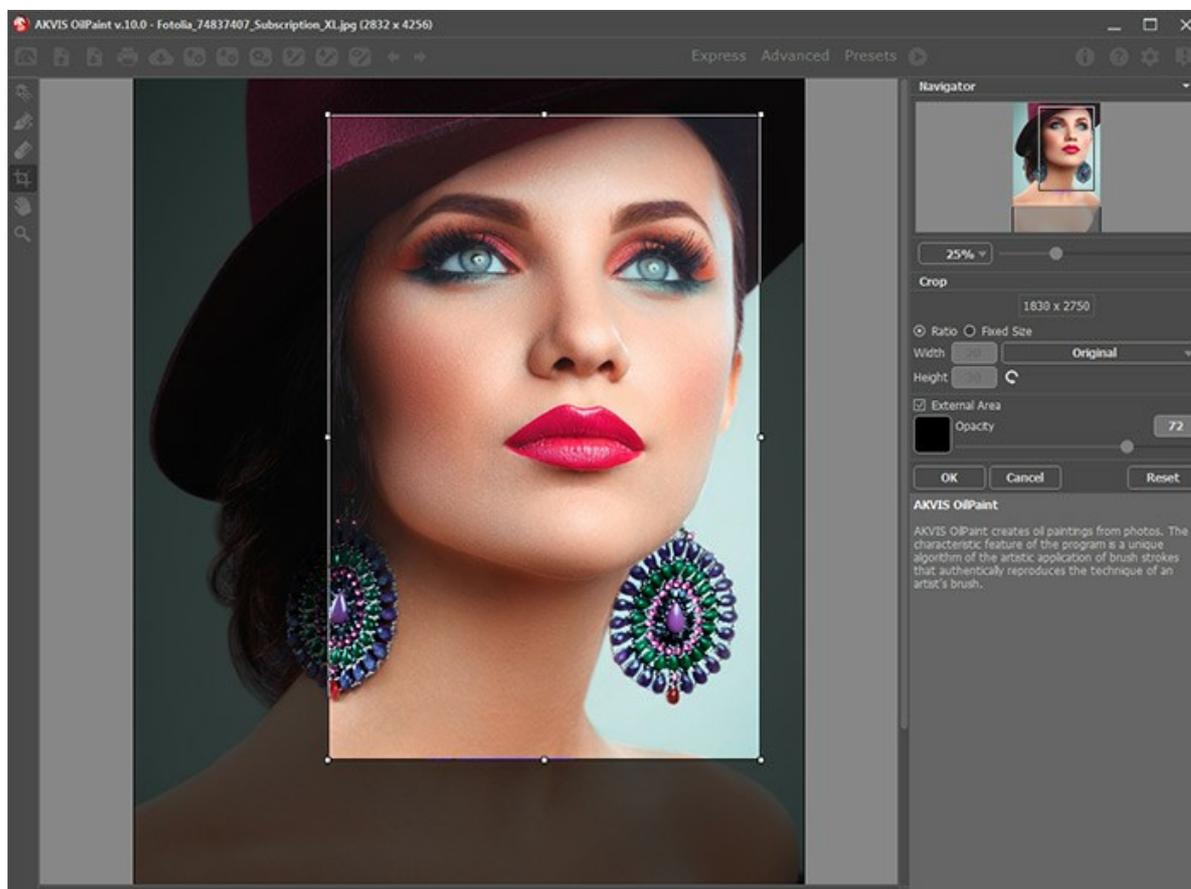
**切り取りツール**  (スタンドアロン版のみ) を使って、イメージ内の不要な部分を切り取ることができます。このツールは、イメージの構成を変更したい場合、曲がった写真を修整したり、縦長の写真を横長にしたり、その逆を行ったりするのに便利なツールです。

**注意:**このツールは、元のイメージに適用されます!油絵効果の適用前に使用してください。

切り取りは、フレームの枠や角をドラッグして行うことができます。

ツールをコントロールするには、設定パネルにある以下のボタンを使用します。

結果を適用して、フレーム外の部分を切り取るには、**[OK]** をクリックするか、**Enter** キーを使用します。操作をキャンセルして終了するには、**[キャンセル]** をクリックするか、**Esc** キーを使用します。ツールを有効にしたまま、元の状態に戻すには、**[リセット]** ボタンを押します。



イメージの切り取り

調整可能なパラメーター:

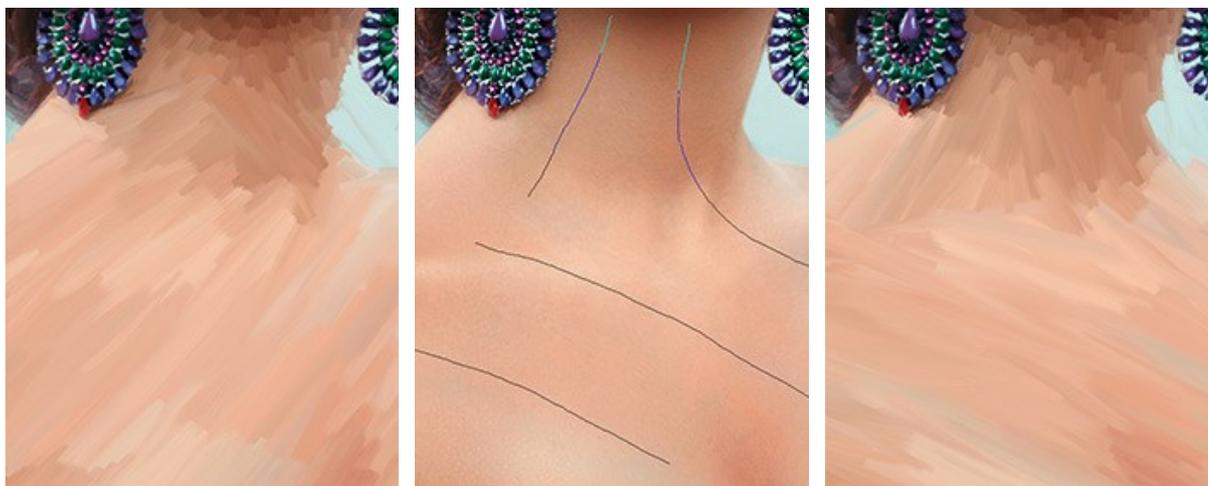
切り取り枠の長方形のサイズ指定には、**[比率]**または**[固定サイズ]**オプションを使用します。

**[除外領域]**チェックボックスがオフの場合、外側の部分の色と不透明度を変更できます。

**ストロークの方向ツール**  を使うと、ストロークを自由にコントロールできるようになります。この技術により、人間の髪の毛の方向、全体の模様やテキストの方向が正しく修正され、本物の油絵により近い油絵を作り出すことができます。

**注意:**このモードは、**Home Deluxe版 Business版**でのみ利用できます。

このツールを使って、**誘導ライン** を追加すると、プログラムはその方向に従って処理をします。プレビューウィンドウ内に変更が表示されます。画像全体の処理を開始するには、 をクリックします。



自動ブラシストローク

誘導ライン

方向の変更

ヒント:このツールで作成した誘導ラインの **保存**  と**読み込み**  もできます。

読み込んだ誘導ラインは、自動的にイメージのサイズに適用されます。

**消しゴム**  は、**ストローク方向** ツール  で描いた誘導サインの編集と削除を行います。消しゴムのサイズは、イメージを右クリックして変更できます。

### 後処理ツール (Deluxe/Business版の[処理後]タブ)

**注意:** 、、、 の各ツールは、Home Deluxe/Businessライセンスの[処理後]タブでのみ使用できます。最終処理段階で使用します。処理を再実行した場合 、後処理ツールを使用した編集が失われる場合があります！

ビデオ チュートリアル をご覧いただくと、後処理ツールの使い方を確認することができます。

各ツールのオプションは、イメージを右クリックした場合に表示されるポップアップメニューに表示されます。

**指先ツール**  は、不自然なペイント部分を手動で取り除くことで、仕上がりをよくできます。ピクセルを置き換えることによって色を混ぜ、濡れたインク上を指で触ってにじむような効果を与えます。このツールを使うと、簡単に手作り感を加えることができます。

ツールのパラメーター:

**サイズ**(設定可能範囲は1-300): ツールの直径をピクセルで指定します。

**硬さ**(設定可能範囲は 0-100): ブラシエッジ(背景との境界)部分のぼかしの程度を指定します。値が高いほど境界線は鮮明になります。

**強度**(設定可能範囲は 1-100): ストロークで塗りつけるペンキの量を指定します。値が高いほど、色は長くこすり付けられて伸びた状態になります。



油絵効果

指先ツールの使用

**履歴ブラシ**  は、効果を弱め、画像を元の状態にレストアします。ツールのモードを選択できます。すべての変更を編集するか、油絵効果を維持するツールのみのいずれかを選びます。

ツールのパラメーター:

**元のイメージにレストア:** このチェックボックスがオンの場合、油絵効果や後処理ツールの効果を弱めます。チェックボックスがオフの場合は、これらのブラシの編集部分にのみ適用され、油絵効果の部分には適用されません。

**サイズ** (設定可能範囲は1-500): ブラシで引くラインの幅を指定します。

**硬さ** (設定可能範囲は 0-100): ツールのエッジ部分の鮮明度を調整します。値が低いほど、ツールのエッジ部分はぼかしかかったものになります。値が 100% の場合、ブラシのエッジと背景の境界がくっきり分かりますが、もっと低い値の場合は境界部分の色の移行がよりスムーズになり、ぼかしが強くなります。

**強度** (設定可能範囲は 1-100): オリジナルの状態へのレストアの度合いを指定します。低い値の場合は適用した効果とのブレンドが残りますが、100%に近い値の場合はオリジナルの画像に完全にレストアされます。

**形状** (設定可能範囲は 1-100): 値が1の場合、ブラシの形は線、100の場合は円、中間の値では楕円になります。

**角度** (設定可能範囲は 0-180): ブラシの回転角度を指定します。



油絵効果



履歴ブラシの使用

**油絵ブラシ**  は、指定の領域の油絵効果を強めるために用意されています。このツールを使うと、本物の油絵用ブラシを使って描画したような高品質のストロークを描くことができます。

**サイズ** (設定可能範囲は 2-150): ツールを使用して描く線の幅の最大値を指定します。

**レリーフ** (設定可能範囲は 0-100): ストロークの詳細の引き立て度合いを指定します。値が大きいほど、ブラシの毛のパターンが強調され、ストロークがより浮き彫りになります。



レリーフ = 10



レリーフ = 100

**フェード** (設定可能範囲は 0-100): 絵の具の線の長さを指定します。絵の具が切れると、けば立った、かすれたストロークになります。



フェード = 10



フェード = 50

**色混合:** ストロークの絵の具の状態を指定できます。チェックボックスがオンの場合、絵の具が乾いていない場合のように、色が混じり合います。チェックボックスがオフの場合は、絵の具が乾いている場合のように、色が混じり合いません。



色混合が無効



色混合が有効

**クリーニング:** このオプションは、**色混合** が有効なときにのみ機能します。オプションが有効な場合、新しいストロークでの描画の前にブラシのクリーニングが行われ、指定された新しい色での描画を行います。オプションが無効な場合は、最後のストロークで使用した色をそのまま使用して描画されます。



クリーニングが無効



クリーニングが有効

**平筆:** このチェックボックスを使用すると、ストロークのエッジの形を変更できます。チェックボックスがオンの場合、ストロークは平筆やパレットナイフで描画したように見えます。チェックボックスがオフの場合、ストロークは丸筆で描画または絵の具チューブから直接出したかのように見えます。



平筆が有効

平筆が無効

**色:** 油絵ブラシの下のツールバー内の色パレットには、このツールに使用するよう選択された色が表示されます。ブラシの色を変更する方法は、2通りあります。

パレット上をダブルクリックし、**[色の選択]**ダイアログボックスから色を選択します。

もう1つは、四角をクリックして (または **I** キー)、アクティブになった**スポイトツール** ツールを使用して、画像内から色を選択することができます。



スポイトツール

画像上のスポイトツールのカーソルには、色をより正確に選択できるように色リングが表示されます。希望の色が見つからない場合、色リング内にある隣接する色を選択できます。Ctrlキーを押しながら色をクリックすると、選択できます。**Ctrl** キーを使用して行なうこともできます。

色リングは、5つに区分分けされています。

1. 中心が選択した部分の色を示すグラデーションが表示されます。  
左側は、現在の色に 30% 黒を加えたもので、右側は、30% 白を加えたものです。
2. 今現在選択している色を示しています。
3. カーソルがある地点の色のピクセルを示しています。
4. 周囲のピクセルの色を示しています。
5. 選択地点の周囲を平均した色 (時計回りに 3x3、5x5、11x11、31x31、51x51、101x101ピクセル四方) を示しています。

**3D ブラシ**  ボリュームと立体感を作品に与えます。色を変えずに、際立つストロークを描くことができます。

**サイズ** (設定可能範囲は 2-300): ツールの直径をピクセルで指定します。

**境界をぼかす** (設定可能範囲は 0-100): ブラシを使用するときの絵の具の状態を指定します。値が 0 の場合、ストローク (絵の具) が混じり合うことはありません。値が高ければ高いほど、多くのストロークが混ざり合っぼかされます。



境界をぼかす = 0



境界をぼかす = 90

**レリーフ** (設定可能範囲は 0-100): ブラシ ストロークの跡を目立たせます。値が高ければ、表情豊かなストロークになります。値が低ければ、滑らかな仕上がりになります。



レリーフ = 10



レリーフ = 50

**平筆:** 同様のオプション が 油絵ブラシにもあり、機能もほとんど同じです。

**追加ツール** (両方のタブで、すべてのライセンス対応で利用可能):

**手のひらツール**  は、画像を動かしてイメージウィンドウに表示されていない部分を表示できます。実際にツールを使用するには、画像上でクリックしたままドラッグして表示画像を動かします。この操作に対するホットキーは、**H** キーを使用します。

ツールバー上にあるツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージはウィンドウに合わせたサイズで表示されます。

**ズームツール**  を使って画像の拡大/縮小を行います。クリックすると、ズームイン（拡大）します。クリックしながら **Alt** キーも押すと、ズームアウトします。この操作に対するホットキーは、**Z** キーを使用します。

ツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージが100%の倍率(実際の大きさ)で表示されます。

## 油絵効果

AKVIS OilPaint は、写真から油絵を作り出すことができます。独自のアルゴリズムを使用し、可能な限り画家が本物のブラシで描いた作品のように変換します。目の前で、本物の芸術作品のような作品に変換されるのを見ると、驚くことでしょう。



写真から油絵に変換

**【簡易モード】**の場合、設定パネルには 6つのパラメーターのみが表示されます。**【詳細モード】**の場合、パラメーターのすべてのタブとすべてのツールが使用できるようになります。

**【ペイント】**タブにある効果パラメーターの設定を調整します。写真から油絵に変換するための設定は、**【画像】**タブと**【ストローク】**タブで調整し、追加のエッジ処理（フレーム）の設定は**【エッジ】**タブで行います。

**【画像】**タブでは、油絵全体の見た目やスタイルに関連した設定を調整できます。

**簡素化** (設定可能範囲は 1-15): イメージをどの程度シンプルにするかを調整します。値が高いほど、ディテールが失われるため、より油絵らしくなります。



簡素化 = 2



簡素化 = 10

**方向** (設定可能範囲は 0-100): それぞれのストロークの方向の関係性 (法則) を指定できます。低い値では、エッジに沿ったストロークが描画されますが、高い値では、すべてのストロークが同じ方向に描画されます。

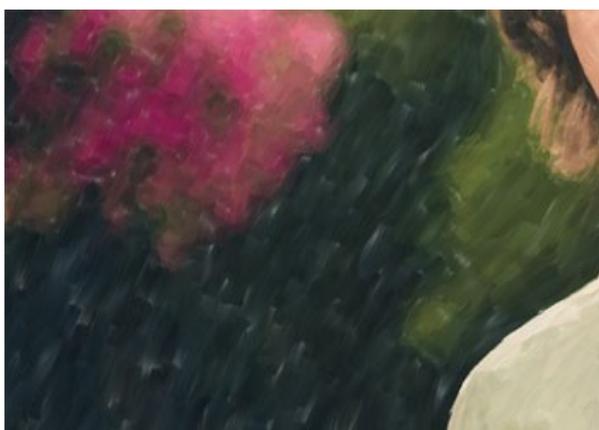


方向 = 5

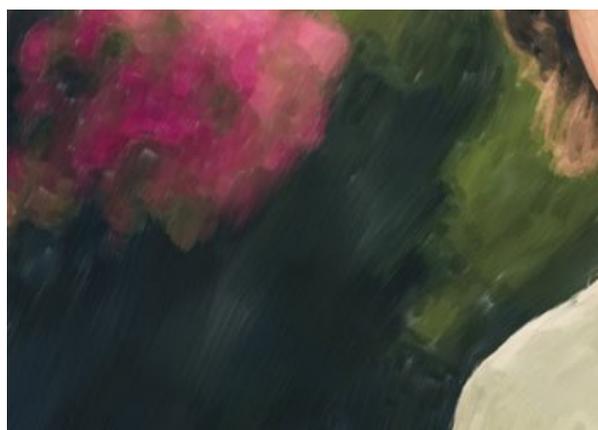


方向 = 80

**幅広背景ストローク** (1-10): 均一な領域でのブラシのサイズを太くします。この効果は、背景や至近距離での人物画等で使用すると、よりリアルな仕上がりになります。



背景ストロークの幅 = 1



背景ストロークの幅 = 10

**エクスペッション** (設定可能範囲は 5-100): エッジが均一でない、画家特有の太いストロークやペイントの混じり合いにより、生き生きとした表現のリアルな油絵を生成します。

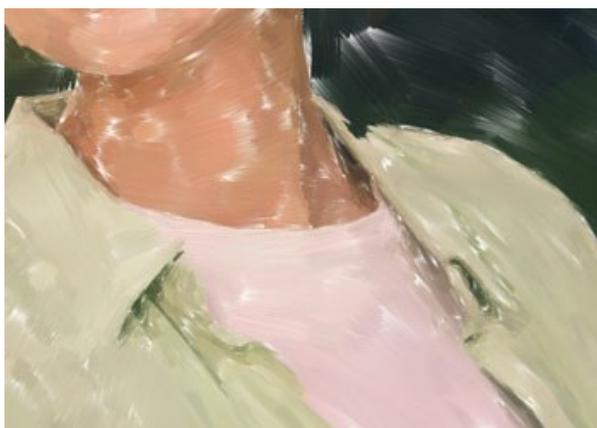


エクスプレッション = 10



エクスプレッション = 50

**塗りつぶし** (設定可能範囲は 0-100): 空きスペースを塗りつぶします。

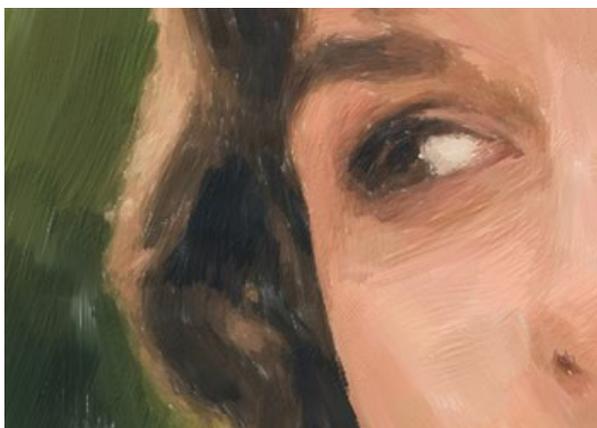


塗りつぶし = 0

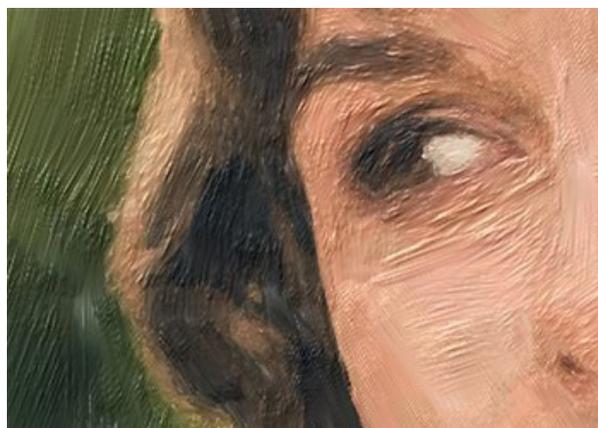


塗りつぶし = 100

**レリーフ** (設定可能範囲は 0-100): キャンバスの表面から突出した立体的なブラシストロークの効果を作り出します。



レリーフ = 5



レリーフ = 20

**明るさ** (設定可能範囲は 0-100): 白い領域を増やして、イメージを明るくします。



明るさ = 0



明るさ = 50

**乱数開始値** (設定可能範囲は 0-9999): ブラシ ストロークをランダムに配置します。

**[ストローク]**タブでは、ブラシ ストロークのパラメーターを変更することができます。

**ストロークの太さ** (設定可能範囲は 1-100): ブラシ ストロークの幅を調整します。



ストロークの太さ = 5



ストロークの太さ = 60

**ストロークの最大長** (設定可能範囲は 1-100): ストロークの長さの最大値を設定します。



ストローク最大長 = 1



ストローク最大長 = 70

**ストロークの最小長** (設定可能範囲は 1-100): ストロークの長さの最小値を設定します (ストロークの最大長の値に対する割合%)。

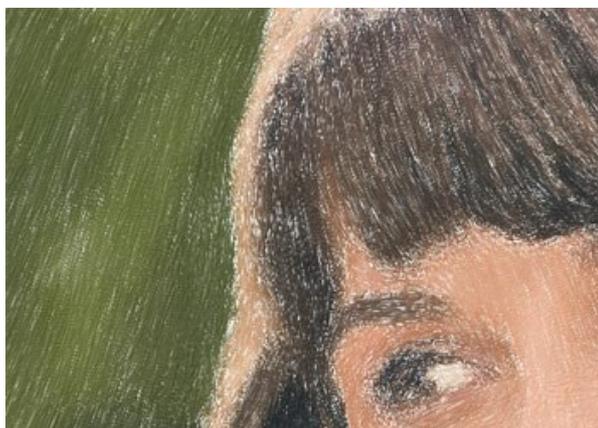


ストローク最小長 = 1



ストローク最小長 = 100

**ブラシの毛の太さ** (設定可能範囲が 10-100): ブラシの毛先の幅を指定します。値が低いと毛先が細くて鮮明なのに対し、値が高いと毛が太くてぼかしかかります。

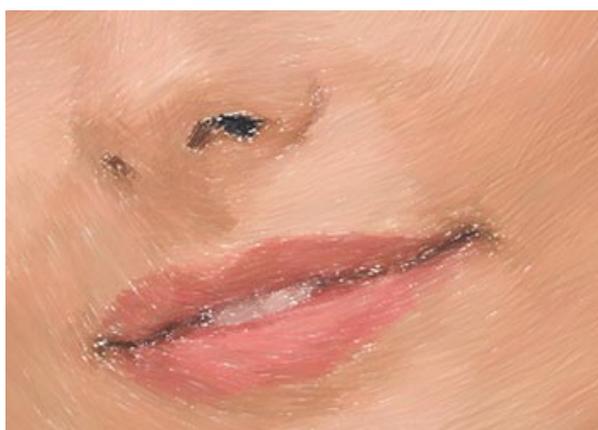


ブラシの毛の太さ = 10



筆の毛の太さ = 50

**ブラシの毛の密度** (設定可能範囲は 1-100): ブラシの毛の数を指定します。



ブラシの毛の密度 = 1



ブラシの毛の密度 = 50

**強度** (設定可能範囲は 1-100): ストロークの鮮明度とコントラストの度合いを調整できます。低い値では、ストロークが混ざり合います (ぼかされます)。



強度 = 5



強度 = 100

**[エッジ]**タブでは、追加のエッジ処理に関するパラメーターの設定を行います。この効果を使用して、生キャンパスのエッジ部分、オリジナルの輪郭や色のストロークのフレームを模倣することができます。

**注意:** この効果は、**Home Deluxe版**と **Business 版**でのみ利用できます。

**ストローク追加:** チェックボックスをオンにすると、画像のエッジ部分に追加のストロークを描画できます。



チェックボックスがオン

**ストローク数** (設定可能範囲は 1-100): ブラシ ストロークの数を指定するパラメーターです。



ストローク数 = 10



ストローク数 = 60

**ストロークの太さ** (設定可能範囲が 0-100): ブラシ ストロークの幅を調整するパラメーターです。



ストロークの太さ = 5



ストロークの太さ = 80

**ストロークの最大長** (設定可能範囲は 10-100): ストロークの長さの最大値を設定するパラメーターです。



ストロークの最大長 = 10



ストロークの最大長 = 55

**エッジの滑らかさ** (設定可能範囲は 5-100): ストロークのエッジ部分の透明度を調整するパラメーターです。



エッジの滑らかさ = 10



エッジの滑らかさ = 90

**筆の毛の太さ** (設定可能範囲が 15-50): ブラシの毛の幅を指定するためのパラメーターです。値が低いと毛が細くて鮮明なのに対し、値が高いと毛が太くてぼかしかかります。



筆の毛の太さ = 15



筆の毛の太さ = 50

**ストロークの色**: チェックボックスをオンにすると、指定した色でストロークを描画できます。チェックボックスがオフの場合、背景色プロパティから色が設定されます。

[ストロークの色]チェックボックスがオフ  
(背景色を使用)[ストロークの色]チェックボックスがオン  
(白色を選択)

レリーフ (設定可能範囲は 0-100): ストロークの浮き彫りをより際立たせるパラメーターです。



レリーフ = 10



レリーフ = 90

楕円形: チェックボックスを有効にすると、楕円形のストロークを描画できます。



[楕円形]チェックボックスがオフ



[楕円形]チェックボックスがオン

[ランダム]ボタンをクリックすると、設定をランダムに設定できます。

高度なライセンスであるHome Deluxe と Business では以下のツールも使用できます。

**【処理前】タブ:**

**ストロークの方向**ツール  を使うと、ブラシ ストロークを自由にコントロールできるようになります。この技術により、人間の髪の毛の方向、全体の模様やテキストの方向が正しく修正され、本物の油絵により近い油絵を作り出すことができます。このツールを使用すると、油絵に独自性を追加できます。

**【処理後】タブ:**

結果の処理には、**後処理ツール** 、、、 を使用することもできます。

これらのツールは、最終処理段階で使用します。処理を再実行した場合、ブラシを使用した編集が失われる場合があります!

## 抽象芸術

**【抽象芸術】** タブを使用すると、オブジェクトの形や色を変更し、独特かつ素晴らしい印象を与えることができます。

**注意:** この機能は Home Deluxe および Business ライセンスでのみ利用可能です。



抽象芸術

パラメーターは、機能別に以下の 3つにグループ分けされています。

**【ストローク】** グループこのグループ内のパラメーターによって、処理画像のストロークの色を変更します。

**色** (設定可能範囲は 0-90): 値が高いほど、より多くのストロークの色が変更され、画像により多くの色が使用されることになります。



色 = 10



色 = 90

**彩度** (設定可能値が0-40): このパラメーターは、ランダムストロークの明るさを高めます。デフォルト値は 0 に設定されています。



彩度 = 5



彩度 = 40

**コントラスト** (設定可能値が 0-100): このパラメーターは、ランダムストロークを明るく/暗くします。



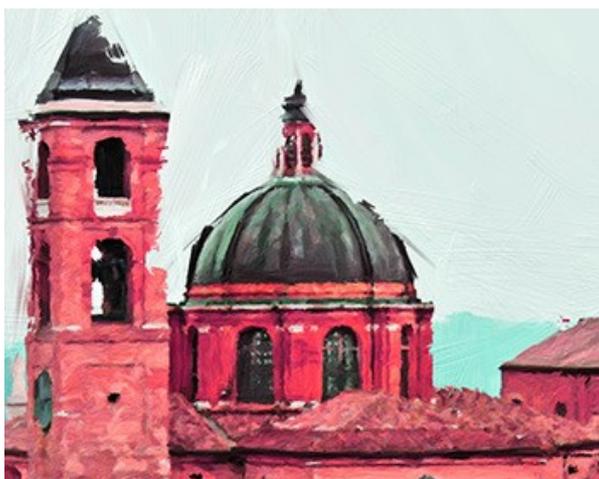
コントラスト = 5



コントラスト = 80

**[修正]** グループこのパラメーターは、元の画像の色を変更します。

**色相** (設定可能範囲は -180 から 180): このパラメーターは、指定された色相の値を持つすべての色を変更します。



色相 = -35



色相 = 15

**彩度** (設定可能範囲は -100 から 100): 画像をより明るい色を使って色を調整するためのパラメーターです。色の強度 (明暗) を中間色のグレーから最も明るい色まで変更することができます。



彩度 = -100



彩度 = 20

**明るさ** (設定可能範囲は -100 から 100): 画像の明るさに影響します。高い値では画像が明るくなり、低い値では画像が暗くなります。



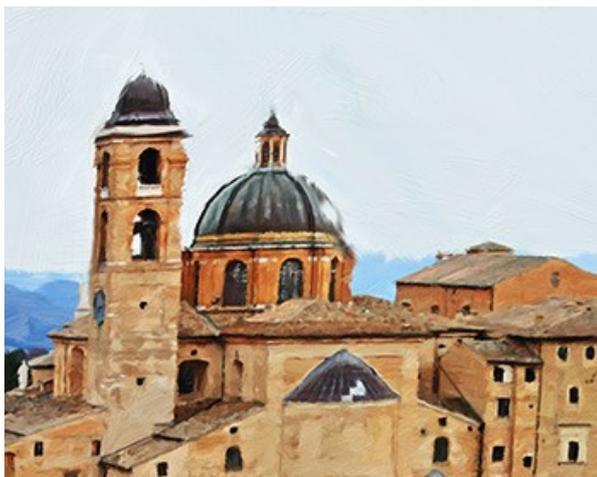
明るさ = -80



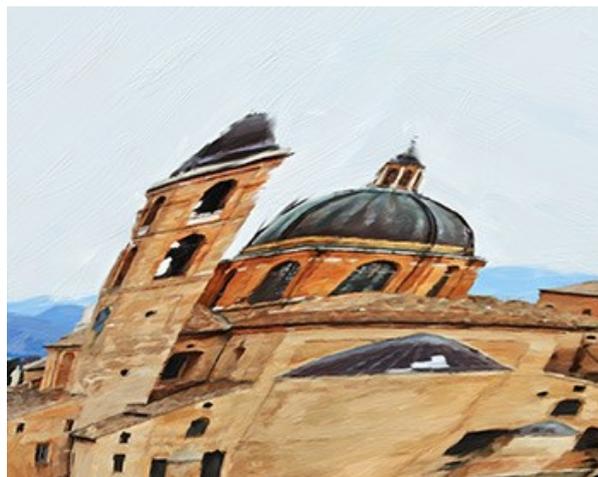
明るさ = 80

**【変形】** グループこのパラメーターは、オブジェクトの形や比率を変更します。

**強度** (設定可能範囲は 0-100): 画像内のオブジェクトをどの程度移動したり、引き伸ばしたりするかを調整するためのパラメーターです。値が 0 の場合、オブジェクトは変形されません。



強度 = 10



強度 = 90

**湾曲率** (設定可能範囲は 2-25): 境界線の曲がり具合を調整するパラメーターです。

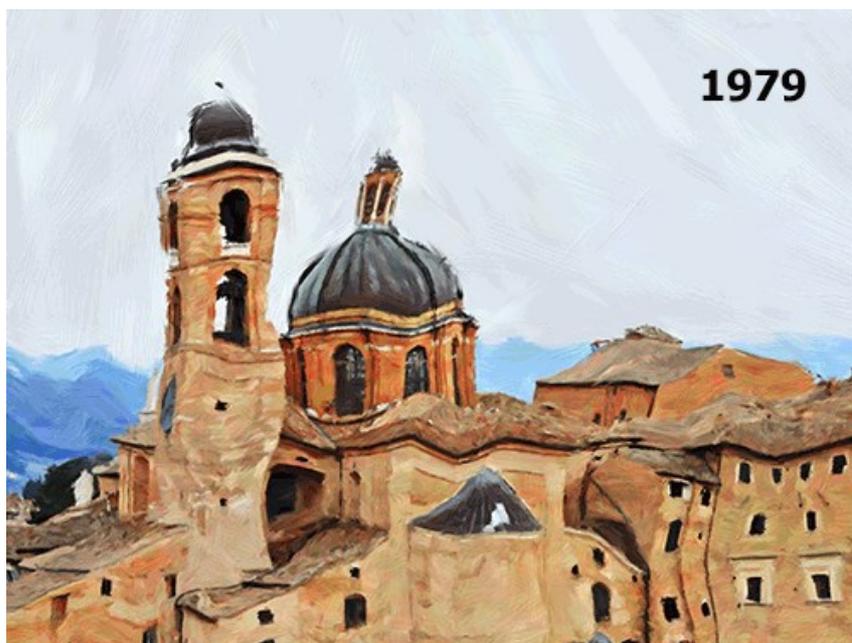


湾曲率 = 5



湾曲率 = 22

**乱数開始値** (設定可能範囲が 1-9999): 形の変形を定義する乱数生成の基となる値で、ランダムにストロークを結合させます。



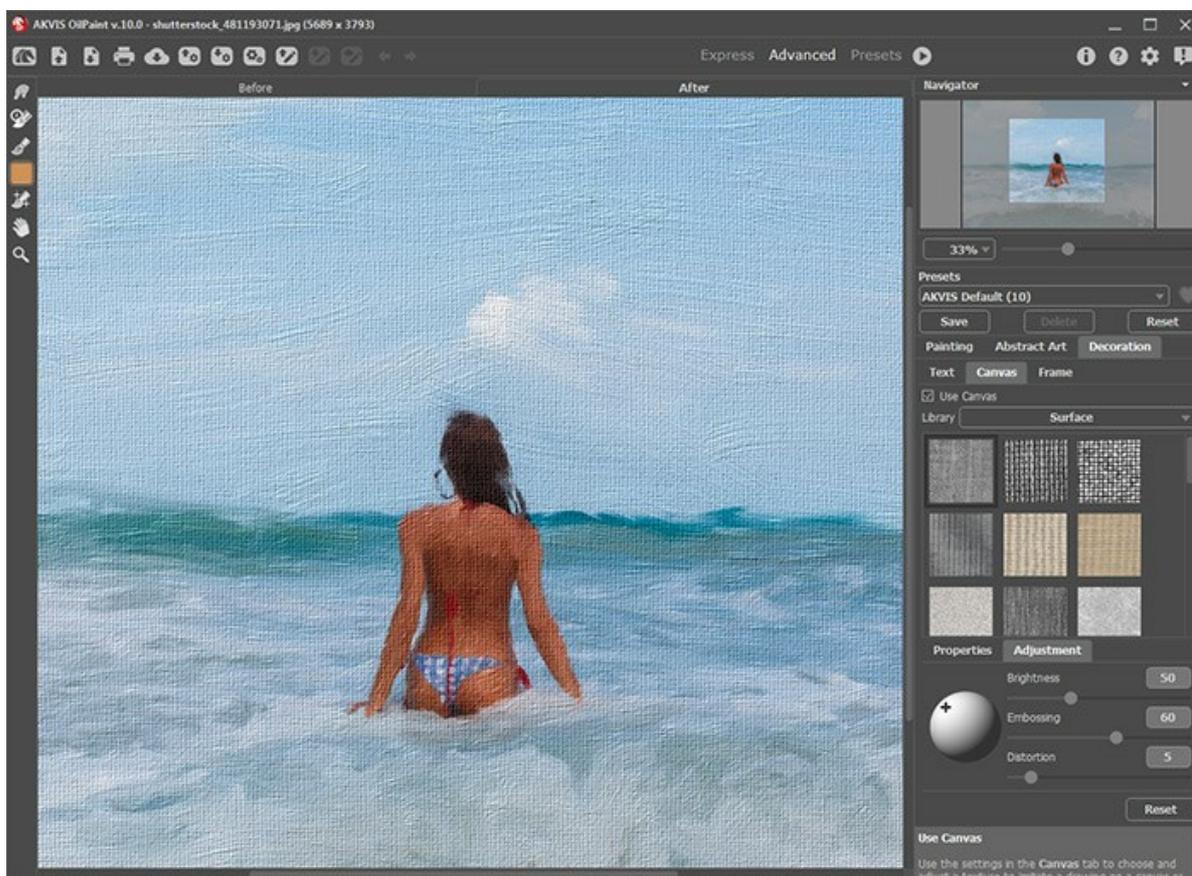
ランダムな変形

## キャンバスに描画したような油絵の作成

AKVIS OilPaintでは、ただ写真を油絵に変換するだけでなく、イメージの表面にテクスチャー効果を加えることができ、布製キャンバス、段ボール紙、レンガの壁などに描かれているように変換できます。

**【装飾】**グループの**【キャンバス】**タブに切り替え、**【キャンバスの使用】**チェックボックスをオンにしてください。

ヒント:装飾効果の適用順を変更するには、**【キャンバス】**/**【フレーム】**/**【テキスト】**の各タブをドラッグして入れ替えます。



キャンバスに描画したような効果

テクスチャーの選択は、**【ライブラリー】** > **【表面】**から選択するか、手持ちのサンプルを**【ライブラリー】** > **【ユーザー定義...】**から読み込みます。

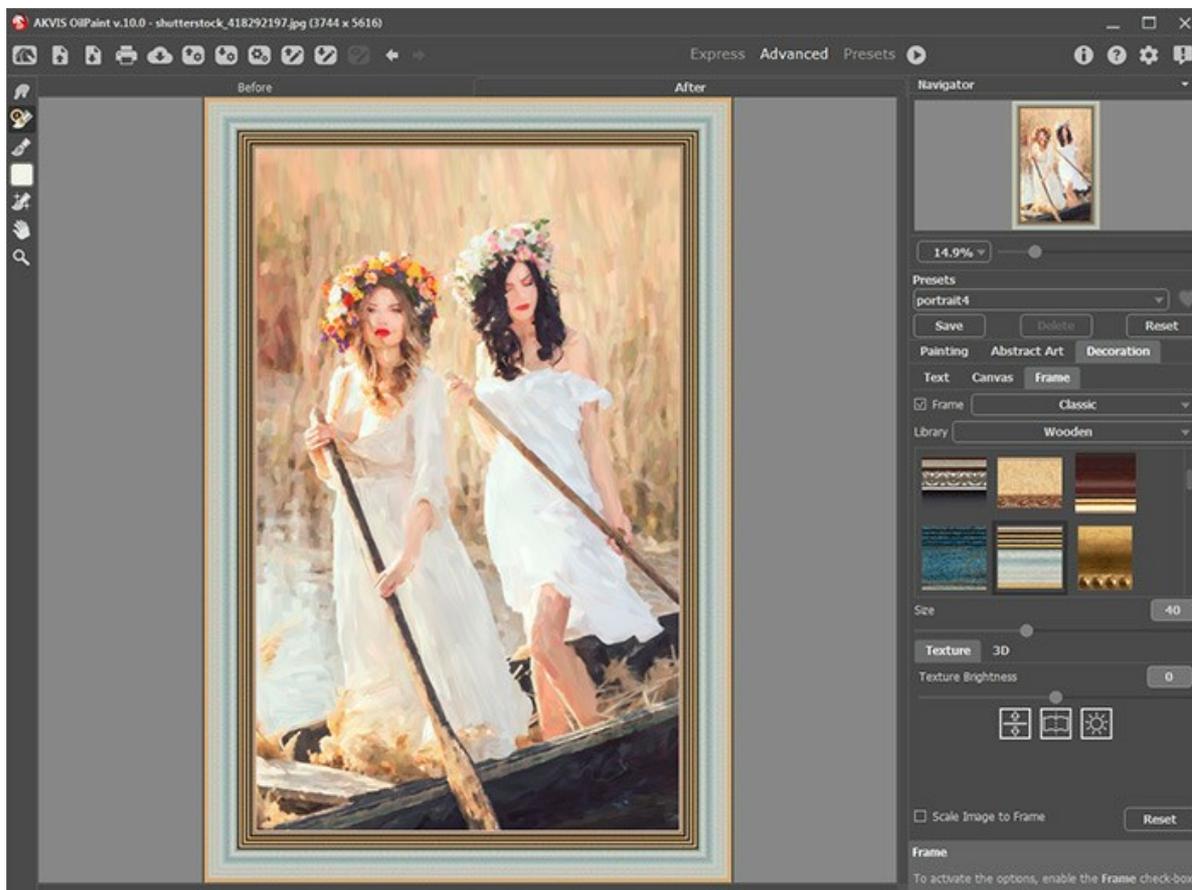
[キャンバス設定の調整](#) (Web上のチュートリアルに移動)。

## 油絵にフレームを適用

AKVIS OilPaint では、油絵にフレームを追加して、本物の芸術作品のようにできます。

**[装飾]**グループの**[フレーム]**タブに切り替え、**[フレーム]**チェックボックスをオンにし、希望のフレームとテクスチャーを選択します。

ヒント: 装飾効果の適用順を変更するには、**[キャンバス]**/**[フレーム]**/**[テキスト]**の各タブをドラッグして入れ替えます。



額入りの油絵

適用できるフレームの種類:

- クラシック
- パターン
- ストローク
- ビネット
- 台紙

## 油絵にテキストやウォーターマークを追加

AKVIS OilPaintでは、署名、ロゴ、ウォーターマークを追加することで、オリジナルの作品に仕上げることができます。

**[装飾]**グループの**[テキスト]**タブに切り替え、モードの**[テキスト]**または**[イメージ]**のいずれかのモードを有効にします。

ヒント: 装飾効果の適用順を変更するには、**[キャンバス]**/**[フレーム]**/**[テキスト]**の各タブをドラッグして入れ替えます。

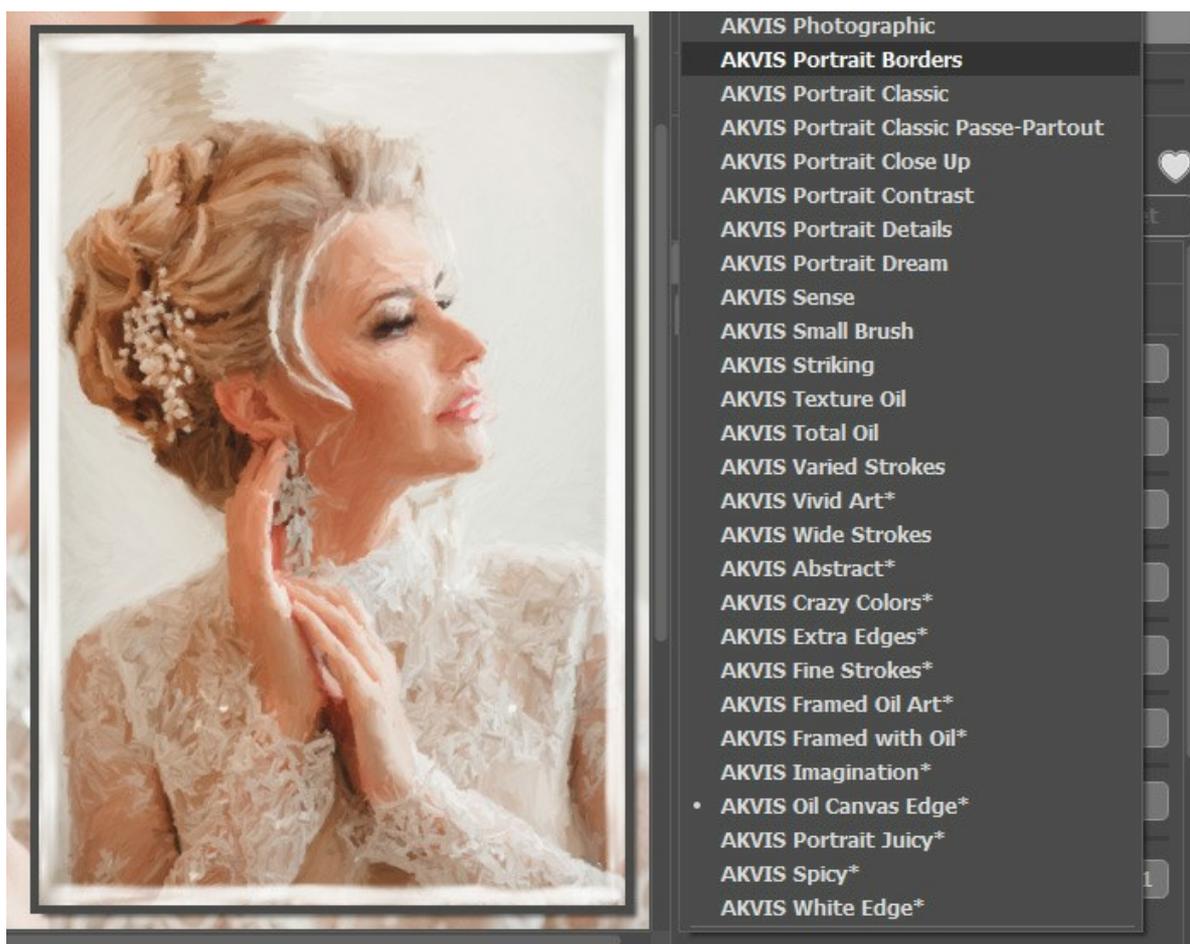


テキストが入った油絵

テキスト/ウォーターマークの設定を調整する方法の詳細はこちらを参照ください。

## プリセットの操作方法

AKVIS OilPaint には、すぐ使える効果のプリセット（設定のコンビネーション）が用意されており、作業を始めるのに役立ちます。ドロップダウン リスト内のプリセット名の上にカーソルを移動させると、リストの左側に小さなウィンドウで適用した場合のサンプルが表示されます。



プリセットには、すべてのタブ（スケッチ/抽象芸術/装飾）の設定が含まれます。

\* がついている AKVIS プリセット（例えば *AKVIS Blossom\**）は、Deluxe/Business版でのみ利用可能な[抽象芸術]タブのパラメーターを使用しています。Home 版を使用しているユーザーが、これらのプリセットを選択した場合は、[スケッチ]タブと[装飾]タブの設定のみが適用されます。

プリセットを作成するには、設定を調整し、[プリセット]欄にプリセット名を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

選択したプリセットをデフォルト設定に戻すには、[リセット]をクリックします。

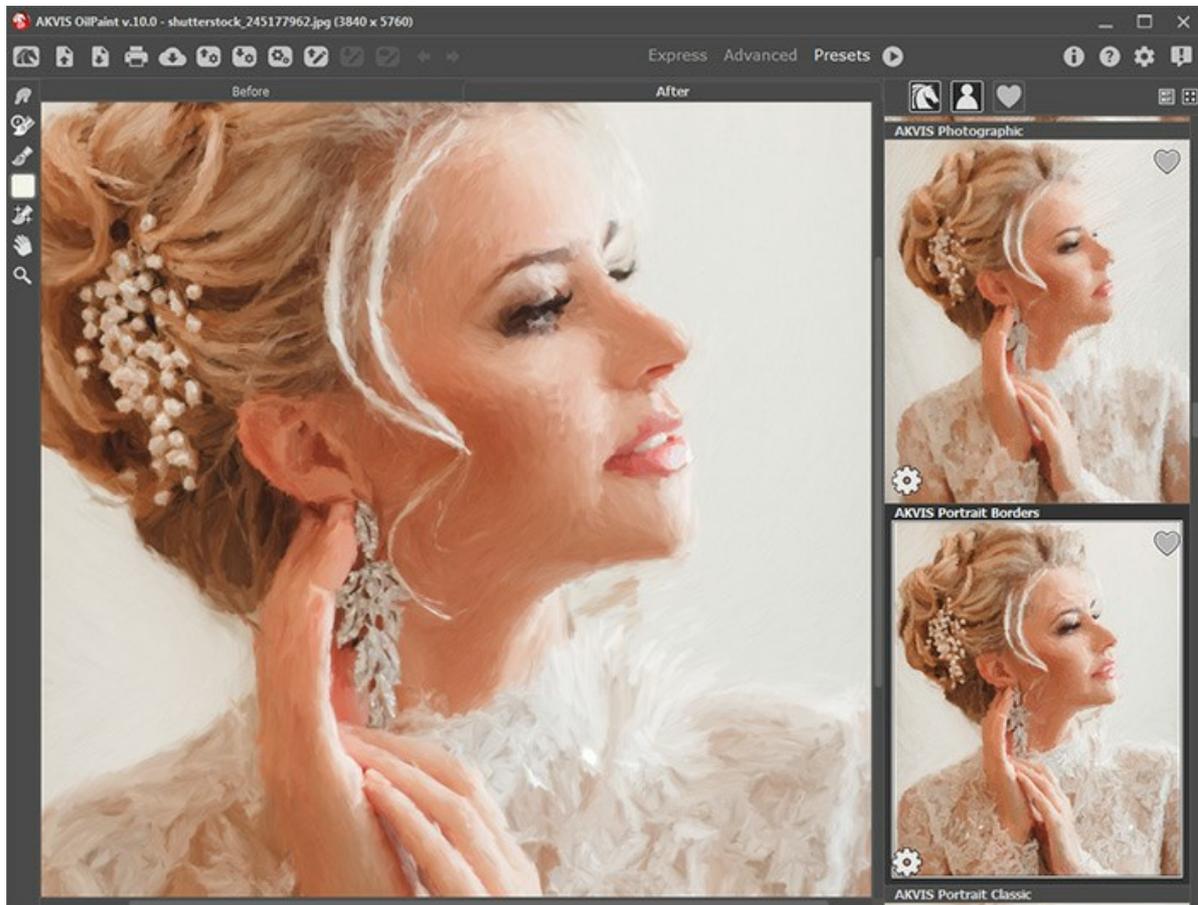
ユーザー プリセットを削除するには、一覧から目的のプリセットを選択し、[削除]をクリックします。

AKVIS ビルトイン プリセットは削除できません。

プリセット名 フィールドの横には、ハートのアイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、選択したプリセットを[お気に入り]に追加したり、[お気に入り]から削除したりできます。

## プリセット ギャラリー

トップパネルの[プリセット]をクリックすると、リアルタイムの大まかなプレビュー表示を含むプリセットの視覚表示モードに切り替えることができます。



プリセット ギャラリー

プリセットの一覧がアルファベット順 (AKVIS プリセット) または作成日順 (ユーザー プリセット) に表示されます。プログラムにイメージを読み込むと、プリセット サムネイルが生成されます。

サムネイルをクリックしてプリセットを選択します。サムネイルをダブルクリックすると、イメージ全体への処理を開始します。

ユーザー プリセットのプリセット名をダブルクリックすると、名前を変更できます。AKVIS ビルトイン プリセットの名前は変更できません。

次のボタンで、プリセットの表示方法を変更できます。



- **AKVIS プリセット**を表示



- **ユーザー プリセット**を表示



- **お気に入り**に追加されているプリセットを表示

プリセット サムネイルの配置は二通りあります。



- 縦一列の一覧表示



- プログラム領域全体にサムネイル表示

プリセットのコントロール ボタンは、コンテキスト メニューのコマンドとしても表示されます。



**お気に入り**に追加 /  **お気に入り**から削除



**プリセットの名前を変更** (ユーザー プリセットのみ)



**上に移動** (ユーザー プリセットのみ)



**下に移動** (ユーザー プリセットのみ)



**プリセットを削除** (ユーザー プリセットのみ)



**パラメーター**を表示

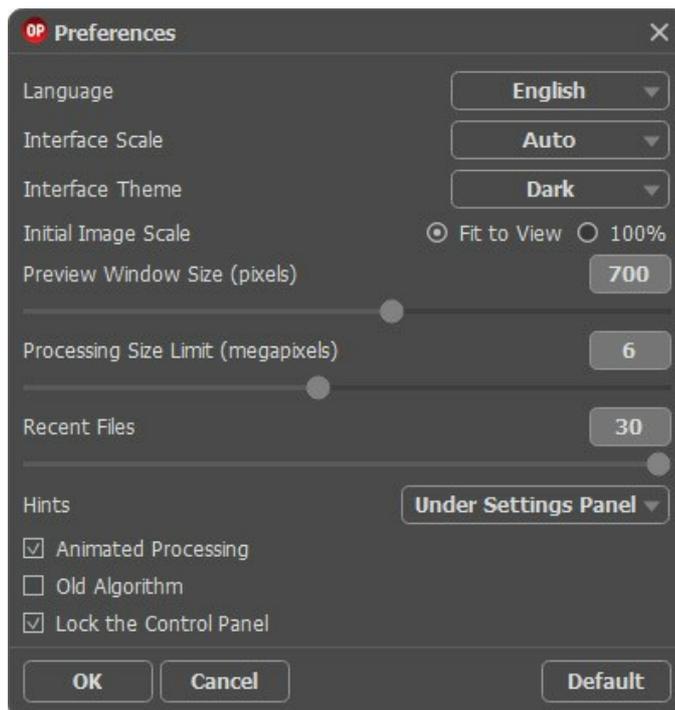
---

プリセットを **.oilpaint** ファイルに保存するには、 を使用します。ファイルからプリセットを読み込みには、 を使用します。

ユーザー プリセットのインポート/エクスポート方法の詳細はこちらを参照ください。

## プログラムの環境設定

⚙️ **[環境設定]**ダイアログボックスを開きます。



- **言語**: ドロップダウンメニューから目的の言語を選択して変更します。
- **インターフェイスの拡大/縮小**: インターフェイス要素のサイズを選択します。**自動**に設定されている場合、ワークスペースは、自動的に画面の解像度に合わせて拡大/縮小されます。
- **インターフェイステーマ**: インターフェイスのテーマを選択します。**明るい** または **暗い**の3種類のテーマがあります。
- **初期の比率**: このオプションは、イメージ ウィンドウに拡大/縮小する方法を設定します。
  - **画面にあわせる**: ウィンドウにイメージ全体が表示されます;
  - **100%**: イメージの拡大/縮小は行われません(ほとんどの場合、イメージの一部のみが表示されます)。
- **プレビューウィンドウサイズ**: **クイック プレビュー ウィンドウ**のサイズを 300x300 ピクセルから1000x1000 ピクセルの間で自由に設定できます。
- **処理サイズ制限**: イメージの処理は非常に時間のかかる操作です。このパラメーターは、処理するイメージのサイズを一時的に減らすことによって、イメージの処理速度を速めることができます。ファイルサイズ (メガピクセル単位) が設定値以下の場合、イメージは通常通りの処理が行われます。読み込んだファイルサイズが設定値より大きい場合、イメージのサイズを一時的に減らして処理を行った後に、元のサイズに戻します。
- **最近使ったファイル** (スタンドアロン版のみ): 最近使ったファイルの表示数を指定します。時間でソートされた使用ファイルの一覧は、📁 を右クリックすると表示されます。最大数: 設定可能な最大ファイル数は、30ファイルです。
- **ヒント パネル**: ヒントの表示方法に関する設定は以下の通りです。
  - **イメージウィンドウの下**
  - **設定パネルの下**
  - **非表示**
- **リアルタイム処理**: このオプションを使用するとリアルタイムで写真から絵画への変換を見ることができます。それにより、処理がより楽しくなりますが、完了するまでに時間がかかります。画像処理速度を向上させるには、このオプションをオフにします。この場合、処理完了後にのみ結果が表示されます。
- **[旧アルゴリズム]チェックボックス**: チェックボックスがオンの場合、バージョン10.0 以前で使用されていた**旧アルゴリズム**に切り替わり、旧アルゴリズムのすべての設定やプリセットが利用できるようになります。
- **[コントロールパネルを常に表示]チェックボックス**: トップパネルの表示/非表示の切り替えができなくなります。つまり、このチェックボックスがオンの場合、パネルは常に表示されます。

**[環境設定]**ウィンドウでの変更内容を保存するには、**[OK]**をクリックします。

既定値に戻す場合は、**[既定値]**をクリックします。

## 油絵効果

AKVIS OilPaint は、写真から油絵を作り出すことができます。このアルゴリズムは、旧バージョンで使用されていたものです。バージョン 10.0 からは、新しい変換アルゴリズムが使用されています。旧アルゴリズムに切り替える場合は、**【環境設定】**ウィンドウの該当するオプションを選択してください。



写真から油絵に変換

設定パネルの**【ペイント】**タブでは、写真から変換するための各種設定（パラメーター）を調整できます。

**簡素化**（設定可能範囲は 1-10）：イメージをどの程度シンプルにするかを調整するためのパラメーターです。設定する値が高いほど、ブラシストロークは荒くなり、多くのディテールが失われます。値を高くすると、処理結果はより油絵に近くなり、値を低くすると、元の写真に近い処理結果が得られます。



簡素化 = 2



簡素化 = 8

**彩度** (設定可能範囲は 0-70): 画像をより明るい色を使って色を調整するためのパラメーターです。値が 0 の場合は、元の色が使用されます。



彩度 = 0



彩度 = 70

**ストロークの最大長** (設定可能範囲は 1-100): ストロークの長さの最大値を設定するパラメーターです。



ストローク最大長 = 10

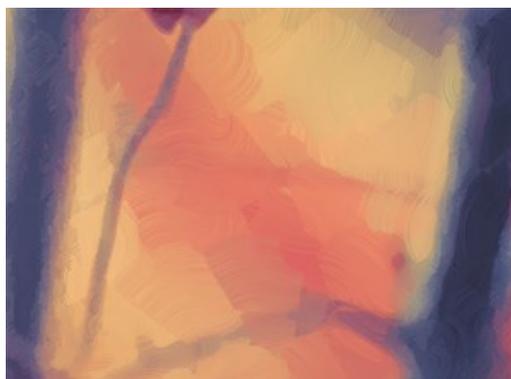


ストローク最大長 = 85

**ストロークの太さ** (設定可能範囲は 1-20): ブラシ ストロークの幅を調整するパラメーターです。



ストロークの太さ = 3



ストロークの太さ = 15

**ストロークの強度** (設定可能範囲は 0-50): ブラシ ストロークに凹凸を加え、ボリュームを与えることで、より鮮明で目立つ、表現豊かなストロークにします。



ストロークの強度 = 5



ストロークの強度 = 40

**ストロークの湾曲** (設定可能範囲は 0-50): ストロークの形がまっすぐか湾曲しているか、変更できます。ストロークの複雑さや湾曲度は値によって異なります。ストロークが短いほど、大きく湾曲することができます。



ストロークの湾曲 = 10



ストロークの湾曲 = 50

**幅広背景ストローク** (1-10): 均一な領域のブラシ ストロークの幅を太くすることで、背景や近くで撮影した人物写真がよりリアルな結果に仕上がります。



背景ストロークの幅 = 2



背景ストロークの幅 = 10

**ランダム ストローク** (設定可能範囲は 1-50): ブラシ ストロークをランダムに配置するための パラメーターです。



ストロークのランダムな配置

[エッジ]タブでは、追加のエッジ処理に関するパラメーターの設定を行います。

**注意:** この効果は、Home Deluxe版と Business 版でのみ利用できます。

**ストローク追加:** チェックボックスをオンにすると、画像のエッジ部分に追加のストロークを描画できます。



チェックボックスがオン

**ストローク数** (設定可能範囲は 1-100): ブラシ ストロークの数を指定するパラメーターです。



ストローク数 = 10



ストローク数 = 60

**ストロークの太さ** (設定可能範囲は 0-100): ブラシ ストロークの幅を調整するパラメーターです。



ストロークの太さ = 5



ストロークの太さ = 80

**ストロークの最大長** (設定可能範囲は 10-100): ストロークの長さの最大値を設定するパラメーターです。



ストローク最大長 = 10



ストローク最大長 = 55

**エッジの滑らかさ** (設定可能範囲は 5-100): ストロークのエッジ部分の透明度を調整するパラメーターです。



エッジの滑らかさ = 10

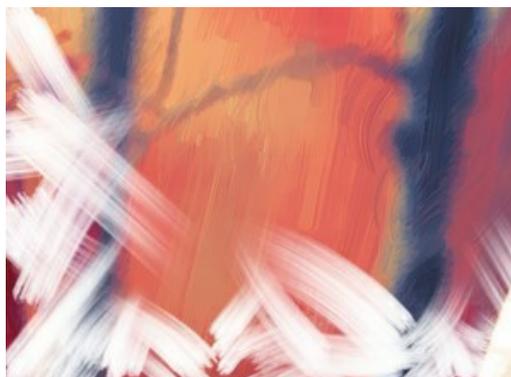


エッジの滑らかさ = 90

**ブラシの毛の太さ** (設定可能範囲が 15-50): ブラシの毛の幅を指定するためのパラメーターです。値が低いと毛が細くて鮮明なのに対し、値が高いと毛が太くてぼかしがかかります。



ブラシの毛の太さ = 15



ブラシの毛の太さ = 50

**ストロークの色**: チェックボックスをオンにすると、指定した色でストロークを描画できます。チェックボックスがオフの場合、背景色プロパティから色が設定されます。



【ストロークの色】チェックボックスがオフ  
(背景色を使用)



【ストロークの色】チェックボックスがオン  
(白色を選択)

**レリーフ** (設定可能範囲は 0-100): ストロークの浮き彫りをより際立たせるパラメーターです。



レリーフ = 10



レリーフ = 90

**楕円形**: チェックボックスを有効にすると、楕円形のストロークを描画できます。



【楕円形】チェックボックスがオフ



【楕円形】チェックボックスがオン

[ランダム]ボタンをクリックすると、設定をランダムに設定できます。

高度なライセンスであるHome Deluxe と Business では以下のツールも使用できます。

#### 【処理前】タブ:

**ストロークの方向**ツール  を使うと、ブラシ ストロークを自由にコントロールできるようになります。この技術により、人間の髪の毛の方向、全体の模様やテキストの方向が正しく修正され、本物の油絵により近い油絵を作り出すことができます。このツールを使用すると、油絵に独自性を追加できます。

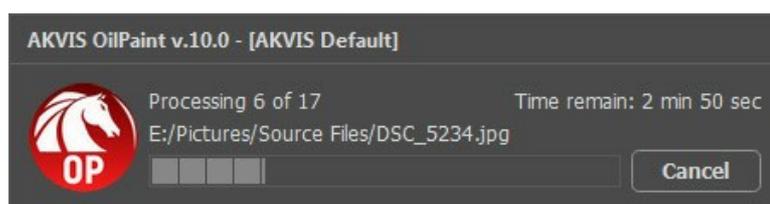
#### 【処理後】タブ:

結果の処理には、**後処理ツール** 、、、 を使用することもできます。

これらのツールは、最終処理段階で使用します。処理を再実行した場合、ブラシを使用した編集が失われる場合があります！

## バッチ処理

AKVIS OilPaint がサポートしている **バッチ処理** 機能は、同じ設定で一連の(複数の)画像を自動的に変換することができ、時間と労力の節約になります。バッチ処理は、パンフレットに同じスタイルのイラストをたくさん作成する場合やビデオのすべてのフレームを処理する場合に便利です。



AKVIS OilPaint のスタンドアロン版をご利用の場合は、[こちらの手順](#)をご覧ください。

OilPaint のプラグイン版を Photoshop で使用する場合は、[こちらのチュートリアル](#)をご覧ください。

## バッチ処理: プラグイン

AKVISバッチ処理を使うと、複数のファイルに自動的にプラグインを適用することができます。

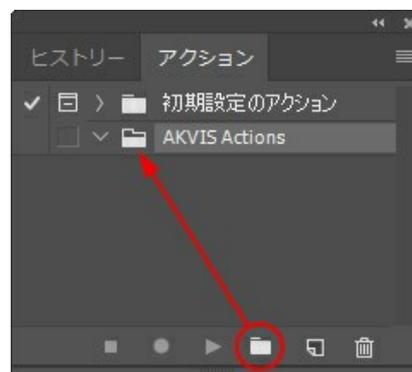
複数のファイルにプラグインを適用するには、まず、**[バッチ処理]**コマンドを使って**アクション**を作成しておき、そのアクションをイメージが保存されているフォルダに適用します。アクションには複数のコマンドを記録することができるため、一度に大量のイメージを処理できます。

**ステップ 1:** ハードディスクに'source-files'と'result-files'の2つのフォルダを作成します。

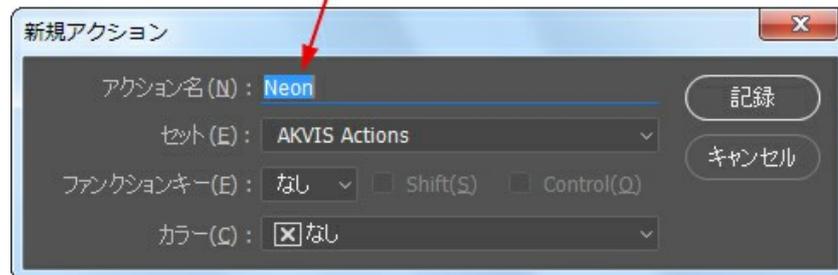
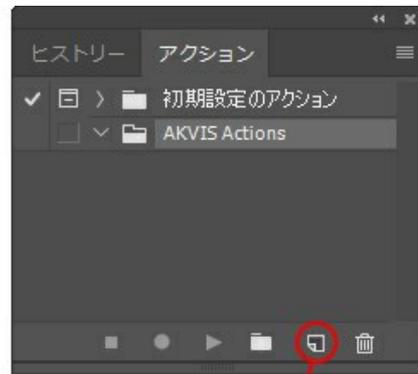
**ステップ 2:** 'source-files'フォルダのフレームを1つ選び、**Adobe Photoshop**で開きます。



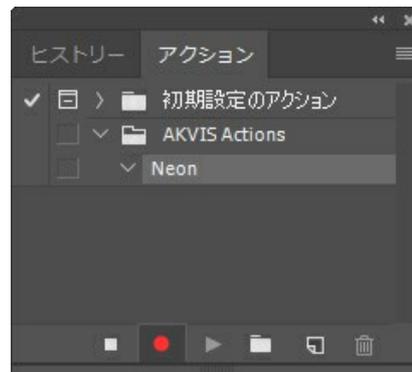
**ステップ 3:** **[アクション]**パレットを開き、**[新規作成]**ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、新規アクションセットの名前を設定します(例: **AKVIS Action**)。



**ステップ 4:** パレット下部の**[アクションの新規作成]**ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、アクション名を設定します(例: **Neon**)。



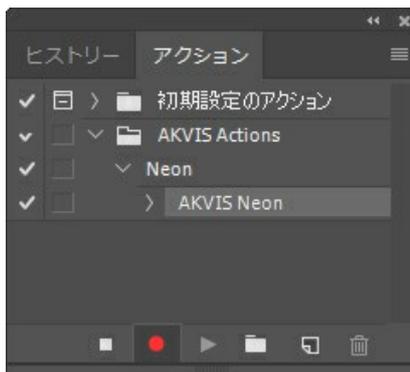
【記録】ボタンをクリックしてアクションの記録を開始します。



ステップ 5: AKVISを呼び出し、最適なパラメータ設定を行います。

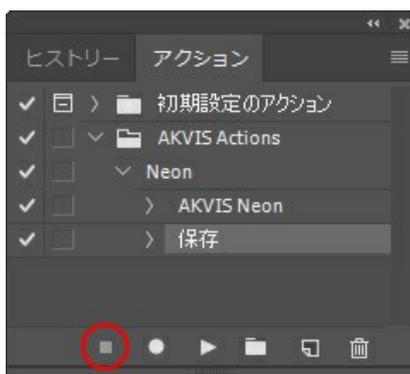


ステップ 6:  をクリックして適用します。



ステップ 7: [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]をクリックし、'result-files'フォルダにイメージを保存します。

ステップ 8: [アクション]パレット下部の[停止]ボタンをクリックしてアクションの記録を停止します。



ステップ 9: イメージを閉じて、'result-files'フォルダに保存したばかりのファイルを削除します。

ステップ 10: アクションが作成されたので、ビデオフレームのバッチ処理ができるようになりました。エディタの[ファイル]メニューから[自動] > [バッチ]コマンドを選択します。

ステップ 11: 表示されるバッチウィンドウ内のすべてのデータと設定を割り当てます。

[セット]フィールドで"AKVIS Actions"を選択し、[アクション]フィールドで"Neon"を選択します。

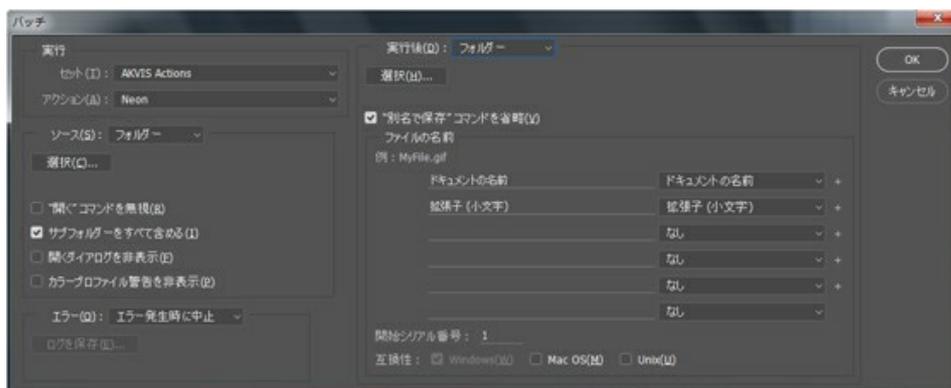
[ソース]フィールドはイメージのソース選択に使用します。フォルダ エントリ(特定のフォルダをソースとして指定できます)を指定します。フォルダの[選択]をクリックし、'source-files'フォルダを指定します。

[ファイルを開く]コマンドをアクションに記録しない場合は、["開く"コマンドを無視]チェックボックスをオフにしてください。

[保存先]フィールドでフォルダ エントリを指定し、[選択]をクリック後、'result-files'フォルダを選択します。

["名前を付けて保存"コマンドを省略]オプションをオンにします。

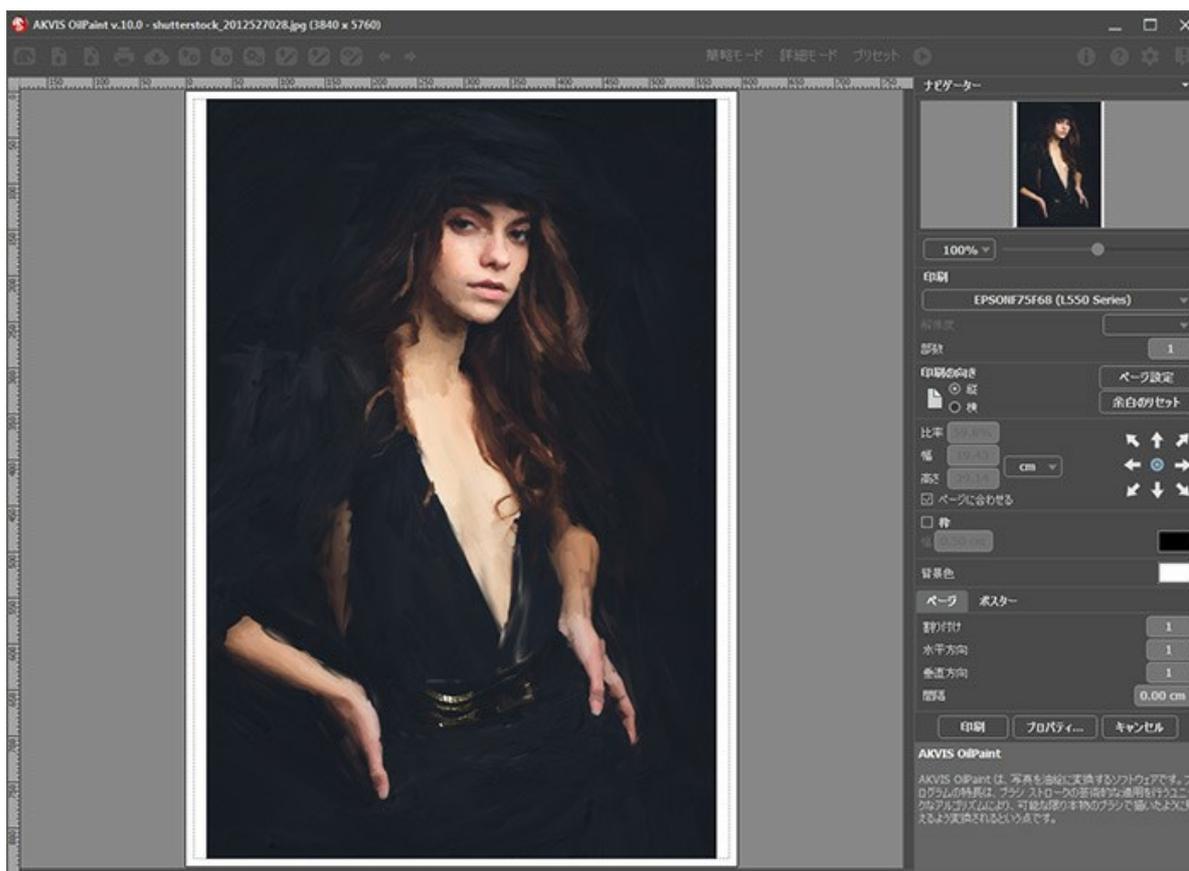
[ファイル名]では、処理後のイメージの名前変更方法を設定します。名前を変更しない場合は、最初のフィールドでドキュメント名を指定し、2つ目のフィールドで拡張子を指定します。



ステップ 12: [バッチ]ウィンドウの[OK]ボタンをクリックします。これで、Photoshopは'source-files'フォルダ内のフレームを1つずつ処理し、'result-files'フォルダに保存していきます。1つのファイルの処理には約18秒かかり、591フレームで構成されたビデオ全体の処理には約3時間かかります。

## 印刷

AKVIS OilPaint のスタンドアロン版では、イメージを印刷することもできます。🖨️を押すと **[印刷]** オプションが表示されます。



AKVIS OilPaint での印刷オプション

設定パネルのパラメーターを調整します。

リストからプリンターを選択し、希望の解像度と部数を指定します。

**[印刷の向き]**では、紙の方向を設定します。**[縦]**または**[横]**から選択します。

**[ページ設定]**をクリックして表示されるダイアログボックスでは、用紙サイズ、印刷の向き、余白などの設定を行うことができます。

**[余白のリセット]**をクリックすると、ページのマージンをデフォルトの設定値に戻すことができます。

イメージの印刷サイズを変更するには、**[比率]**、**[幅]**、**[高さ]**、**[ページに合わせる]**等のパラメーターを調整します。これらは印刷にのみ影響するものであり、イメージ自体には影響しません。印刷するイメージのサイズ変更を行うには、**[比率]**に値を直接入力するか、**[幅]**と**[高さ]**に値を入力します。

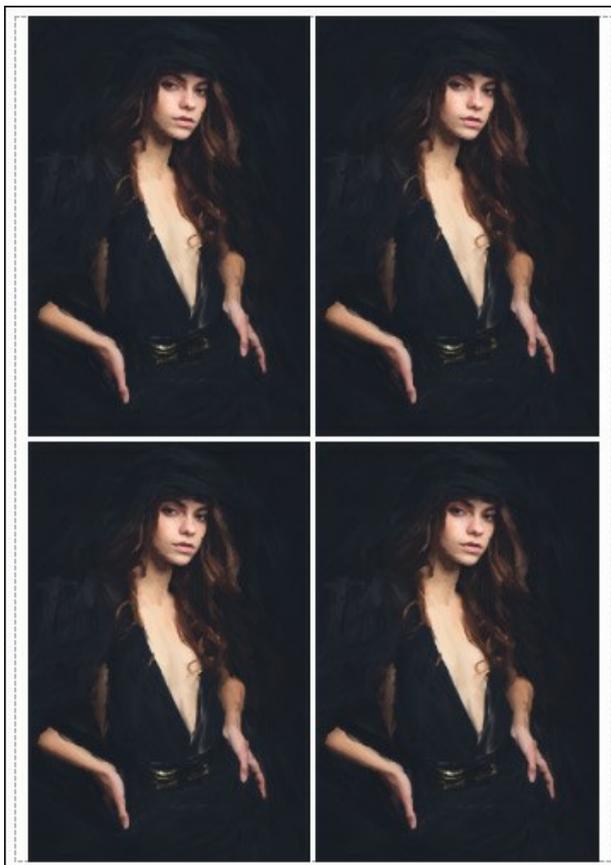
イメージサイズを用紙に合わせる場合は、**[ページに合わせる]**チェックボックスをオンにします。

ページ上のイメージをマウスで動かしたり、矢印キーを使って揃えたりできます。

**[枠]**を有効にし、枠の幅や色を指定できます。

色パレットをクリックして、**[背景色]**を変更できます。

**[ページ]**タブでは、1枚にイメージを複数印刷するための設定を行うことができます。



- **【割り付け】**: 1ページに画像を何枚印刷するかを指定します。
- **【水平方向】**と**【垂直方向】**: これらの数は、それぞれイメージの行と列の数を意味します。
- **【間隔】**: イメージ同士の間隔を指定します。

**【ポスター】**タブでは、大きな画像を複数のページに分け、それぞれの結合部分とともに印刷することができます。



ポスター印刷

- **【ページ】**: チェックボックスがオンの場合、イメージを何枚に分けて印刷するかを指定できます。この設定に応じて、イメージの拡大率が調整されます。チェックボックスがオフの場合、プログラムが実際のサイズに応じて、自動的に最適枚数を選択してくれます。
- **【のりしろ】**: チェックボックスがオンの場合、ページの結合部分ののりしろの幅を指定できます。のりしろはページの右側と下部に追加されます。
- **【切り取り線】**: チェックボックスがオンの場合、余白に切り取り線を表示させることができます。
- **【ページ番号の表示】**: チェックボックスがオンの場合、行と列の番号が余白部分に表示されます。

---

指定したパラメーターでイメージを印刷するには、**【印刷】**ボタンをクリックします。  
変更をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じるには、**【キャンセル】**をクリックします。

**【プロパティ...】**ボタンをクリックすると、システム ダイアログボックスが表示され、詳細な設定を行ったり、印刷を行ったりできます。

## AKVISプログラム

### [AKVIS AirBrush — エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用](#)

AKVIS AirBrush は、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的に変換します。ソフトウェアは、選択した写真から絵画への変換設定を使用して、画像からスタイリッシュでカラフルなエアブラシデザインを作成する芸術的なフィルタとして動作します。 [詳細情報](#)



### [AKVIS Artifact Remover AI — JPEG 圧縮画像の補整](#)

AKVIS Artifact Remover AI は、AIアルゴリズムを使用して、JPEG 圧縮アーテファクトを取り除き、圧縮した画像本来の品質に補整します。このソフトウェアは、無料で利用できます。ホームユーザーにも上級ユーザーにも活用いただけるツールです。 [詳細情報](#)



### [AKVIS ArtSuite — 写真をオリジナルで華やかに飾ります!](#)

AKVIS ArtSuite は、写真を飾るための印象的かつ多用途な効果を集めたものです。写真をオリジナルで華やかに飾ります! 友人へ送るポストカードの作成、旅の思い出アルバムの作成、デスクトップ用の壁紙、または、アート感覚で楽しむためなど、さまざまな場合で必要になるでしょう。ArtSuiteは、いくつかの基本的な効果が用意されており、効果を適用したバージョンを無限に作成できます。 [詳細情報](#)



### **AKVIS ArtWork — 写真から絵画を作成しましょう！**

AKVIS ArtWorkは、様々なペイントテクニックを模倣できるよう設計されています。プログラムは、8種類のペインティングスタイルを提供しています：油絵、技法、グアッシュ、コミック、ペン & インク、リノカット、パステル、点描。簡単にデジタル写真から名作を作り出すことができます。 [詳細情報](#)



### **AKVIS Chameleon — フォトコラージュ作成**

AKVIS Chameleon は、挿入した被写体の自動調整、対象のイメージカラー範囲の調整、被写体の境界の円滑化などができる効果的なツールです。このツールはいくつかの目的に役立ちます：写真に新しい被写体を挿入したいけれど、従来のツールよりもフレキシブルで簡単なものがほしい(コラージュ作成)、 いらぬ不具合を、イメージの近くのパーツと置き換えて隠したい(クローンツールと類似)。 [詳細情報](#)



### **AKVIS Charcoal — 簡単なステップで写真が木炭画になります！**

AKVIS Charcoal は、写真を木炭やチョークを使用して描いた絵のように変換することができる芸術的なツールです。黒と白の著しい違いを使用した材料の統合もできます。色やオプションを使用することによって、素晴らしい芸術的な効果を作り上げることができます。 [詳細情報](#)



### **AKVIS Coloriage — 白黒写真を色付けする**

AKVIS Coloriage で白黒写真に息吹を！

Coloriageを使用すると、白黒写真をカラー写真として蘇らせることができるだけでなく、カラー写真の色を変更して印象を刷新したりすることができます。 [詳細情報](#)



### **AKVIS Decorator — 被写体の模様や色を変更**

AKVIS Decorator は、被写体表面の色や模様を違和感なく変更することができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すると、女性のドレス、車体、家具など、写真の一部を選択して、新しい色や模様を適用することが可能です。 [詳細情報](#)



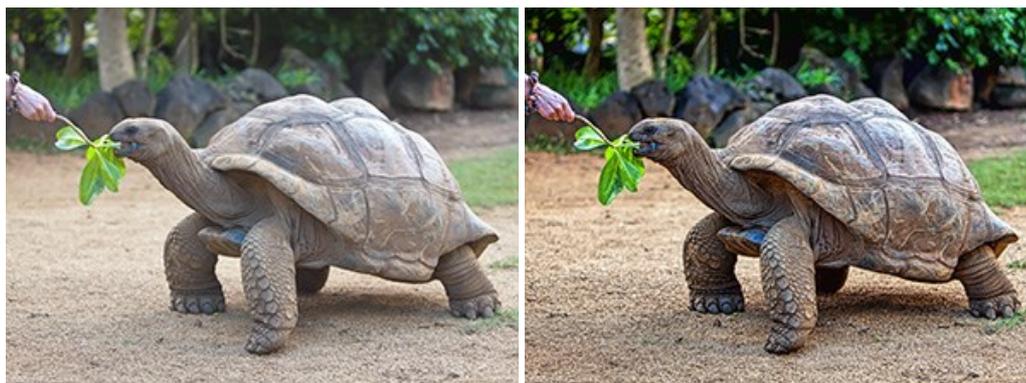
### **AKVIS Draw** — 手書きの鉛筆画への変換

**AKVIS Draw** は、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します! ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な鉛筆画を作成します。 [詳細情報](#)



### **AKVIS Enhancer** — 詳細を引き立てるツール

**AKVIS Enhancer** は、不鮮明になってしまった原因に関わらず、ディテールを高めることができるイメージ補正ソフトウェアです。本プログラムは、露出が均一ではない写真から露出不足、露出過度、中間調の各領域のディテールを検出します。 [詳細情報](#)



### **AKVIS Explosion** — 素晴らしい粒子の爆発効果

**AKVIS Explosion** は、写真に爆発効果を追加し、砂などの粒子を適用します。このソフトウェアを使用することで、人目をひくグラフィックを数分で作成できます! [詳細情報](#)



### AKVIS Frames – フレームパック

AKVIS Frames は、AKVISフレームパックと共に機能する無料写真校正ソフトウェアです。

このプログラムを使えば、専用の写真フレームであなたの写真を簡単にデコレートすることができます！ [詳細情報](#)



### AKVIS HDRFactory – 実際よりも明るい画像に!

AKVIS HDRFactory では、単一イメージまたは同様のイメージを複数枚を使用して、HDRイメージを作成できます。このプログラムは画像修正を行うために使用することもできます。AKVIS HDRFactoryで写真に息吹、そしてより鮮やかな色合いを！ [詳細情報](#)



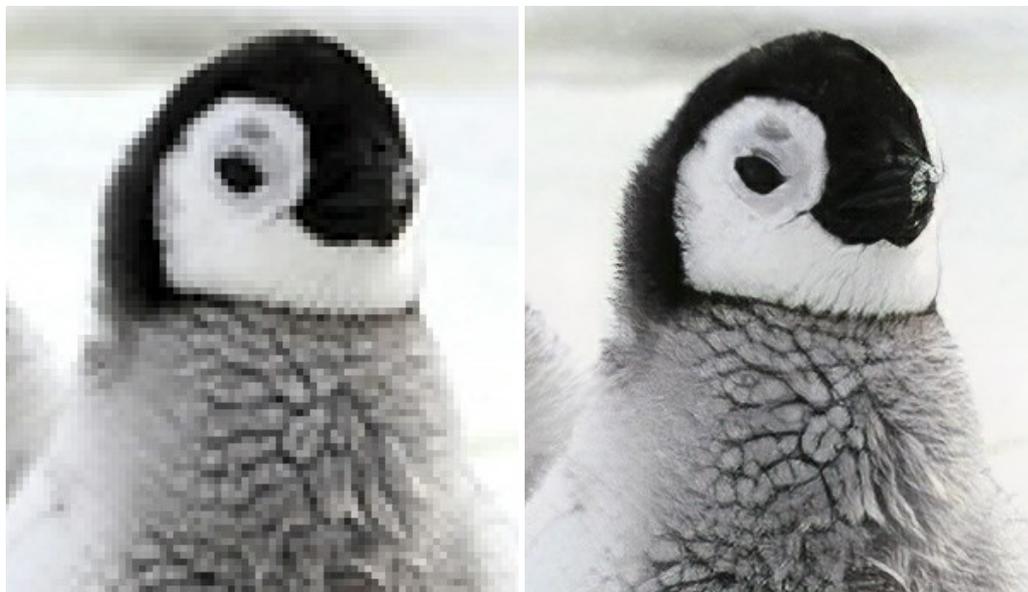
### AKVIS LightShop – 光と星の効果

AKVIS LightShop を使って、無限の光のイメージ効果を作成してみましょう。荒れ模様の空にある光、町を横切るカラフルな虹、雲に映る反射、暖炉の燃っている木の炎、夜空の中で輝く未知のサイン、太陽の揺らめく炎、遠方の惑星の光、花火 - 貴方の想像の限りに！ [詳細情報](#)



### **AKVIS Magnifier AI — きれいに画像解像度を上げることができます！**

AKVIS Magnifier AI を使えば、効率的に画像解像度を上げることができます。Magnifier AIは、先進の拡大アルゴリズムを用い、ポスターサイズ印刷にまで対応できるよう、デジタル画像を驚くほど美しく超高解像度に拡大します。 [詳細情報](#)



### **AKVIS MakeUp — 理想の肖像画を作成しましょう！**

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌に見られるシミなどのレタッチを行い、輝きがあり、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。 [詳細情報](#)



### **AKVIS NatureArt — リアルな自然現象がデジタルアートで再現できる！**

AKVIS NatureArt は、壮大な自然現象をデジタル写真に再現するための素晴らしいツールです。自然の効果は、私たちが受ける印象に与える影響が大きく、写

真からくる印象を強調するために使用することもできます。自然現象の効果を劇的に追加したり、天気を変えたりできます! [詳細情報](#)



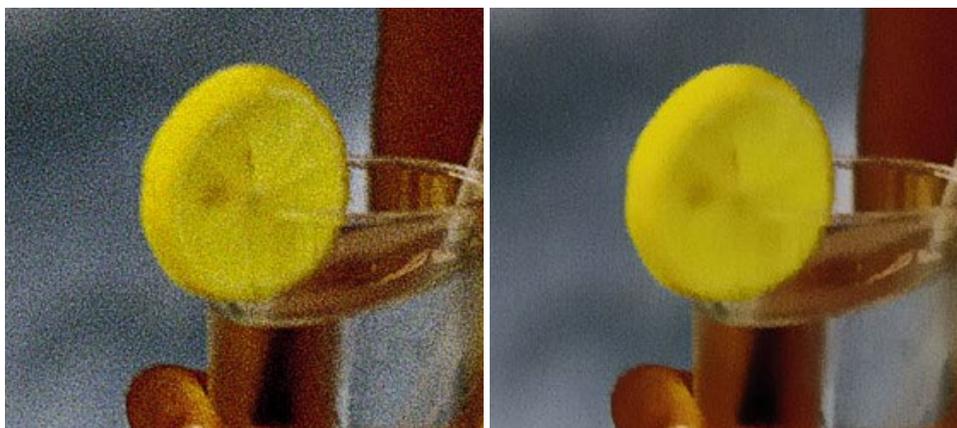
### [AKVIS Neon – グローエフェクト](#)

AKVIS Neon は、ネオンのような発光インクを使用して描いたように見える写真に変換します。このツールを使用すると、驚くような輝くラインエフェクトを作成できます。まるで光を使って描く画家になったような気分が味わえます! [詳細情報](#)



### [AKVIS Noise Buster AI – デジタルノイズリダクション](#)

AKVIS Noise Buster AI を使用すると、写真の印象を損なうことなく、デジタル写真上の輝度ノイズとカラー ノイズの両方を低減することができ、プロの写真家が撮影したような仕上がりが得られます。 [詳細情報](#)



### AKVIS OilPaint — 油絵効果

AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシ ストロークの芸術的な適用を行うユニークなアルゴリズムにより、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。 [詳細情報](#)



### AKVIS Pastel — 写真をパステル画に変換

AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。 [詳細情報](#)



### AKVIS Points — 点描

プログラムを使用することで、イメージを点描画法を使用した芸術作品に変換できます。写真であっても、点描画法を使用した素晴らしい絵画になります! [詳細情報](#)



### AKVIS Refocus AI –ピンボケの修正とぼかし効果

AKVIS Refocus AI は、ピンぼけしたイメージを鮮明にします。イメージ全体の処理を行うはもちろん、背景に対して手前の被写体などが目立つように指定部分のみピントの調整を行うこともできます。本ソフトウェアには、[リフォーカス AI]、[逆ティルト効果]、[アイリスぼかし]、[移動ぼかし]、[放射状ぼかし]の5つのモードがあります。 [詳細情報](#)



### AKVIS Retoucher – 画像修復ソフトウェア

AKVIS Retoucher は、傷やチリを効果的に除去できるソフトウェアです。Retoucherでは、チリ、傷、破片、しみ、水腐れ、その他損傷を受けた写真に見受けられる不具合を除去することができます。Retoucherは、生産性を向上し、表面の不具合による作業を減らすことができます。 [詳細情報](#)



### AKVIS Sketch – 写真から鉛筆画を作成しましょう！

AKVIS Sketch は、写真を鉛筆画や水彩画に自動的に変換するためのソフトウェアです。Sketch を使うと、黒鉛や色鉛筆、木炭や水彩の技法を真似て、実

際に描いたようなカラーや白黒の絵を作成することができます。 [詳細情報](#)



#### [AKVIS SmartMask](#) — 選択範囲の作成を簡単にします

[AKVIS SmartMask](#) は楽しみながら使え、時間も節約できる効率的な選択範囲用ツールです。今までにはない、シンプルな選択範囲用ツールです! 選択範囲の指定にかかる時間が短縮される分、創作活動に時間を使うことができます。 [詳細情報](#)



#### [AKVIS Watercolor](#) — 水彩画

[AKVIS Watercolor](#) は、本物さながらの素晴らしい水彩画を生成できます。 [詳細情報](#)

